

# 令和元年度事業報告書

---

市民が一緒につくる！健やかに 自分らしく暮らせる  
支え合う 心やさしいまち

—第4次地域福祉活動計画 in 所沢「ところ WITH プラン」基本理念—  
—社会福祉法人 所沢市社会福祉協議会「第3次発展・強化計画」使命—

---



社会福祉法人所沢市社会福祉協議会

## 目 次

はじめに一令和元年度の要点一	2
I 法人運営	3
1. 法人運営事業	3
II 地域福祉活動推進	13
1. 地域福祉活動推進事業	13
2. ボランティアセンター運営事業	26
3. 災害対応関連事業	29
4. 社会福祉大会開催事業	30
5. 緊急援護事業	30
6. 彩の国あんしんセーフティネット事業	31
7. 所沢市内社会福祉法人等による暮らしの相談事業	32
8. 同行援護従事者養成研修	32
9. 赤い羽根共同募金運動	33
10. 福祉団体への活動支援	33
III 介護保険及び障害者総合支援法福祉サービス等	34
1. 居宅介護支援事業	34
2. 指定要介護認定調査事務	35
3. 訪問介護事業・居宅介護事業	35
IV 所沢市指定管理施設	38
1. 児童発達支援事業「所沢市立かしの木学園」	38
2. 就労継続支援B型事業「所沢市立きぼうの園」	42
3. 生活介護事業「所沢市立こあふる」	46
4. 生活介護事業「所沢市立プロペラ」	51
V 所沢市委託事業	57
1. 所沢地域包括支援センター事業	57
2. 就労支援事業	60
3. コミュニケーション支援事業	63
4. 障害者相談支援事業	66
5. ファミリー・サポート・センター事業	67
6. 生活困窮者自立相談支援事業	70
7. 生活支援コーディネーター業務	73
8. 認知症サポーター養成事業	75
VI 埼玉県社会福祉協議会委託事業	76
1. 生活福祉資金貸付事業	76
2. 日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）	77
VII 成年後見	79
1. 成年後見事業	79

## はじめに—令和元年度の要点—

---

急速な少子・高齢化、生活様式や価値観の多様化等により、人の暮らしや地域社会は大きく変容し、支え合いの基盤が弱まっています。また、社会からの孤立、生活困窮、虐待、権利侵害等、地域における生活課題は複雑化しています。こうした中、「地域共生社会の実現」が急務の課題とされ、各市町村は誰もが助け合いながら暮らすことのできる包括的な支援体制の整備を進めています。

所沢市社会福祉協議会（以下、所沢社協）は、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりのため、『第4次地域福祉活動計画』『第3次発展・強化計画』を踏まえながら、コミュニティソーシャルワーカー※1の配置をはじめとする各種事業を通じ、地域福祉を地域住民、関係機関・団体の皆様と進めました。

また、年度末には新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、各種事業における会議、行事を延期もしくは中止とする等の対応をしました。

所沢社協の運営における令和元年度の主な取り組みは下記6点です。

- 1 第4次地域福祉活動計画の推進について、今後の課題について検討を行いました。地域福祉活動推進会議が中心となり中間見直し後2箇年の評価を行い、目的（目標）に向けた方向性を共有しました。
- 2 CSWが中心となり各地区の地域福祉を推進しました。また「コミュニティ・ソーシャル・ワーク★ラボ」の開催やCSW報告書の作成、発行を通じて、CSWの取り組みの「見える化」を進めました。
- 3 第3次発展・強化計画に基づき、参加型評価（MSC）の手法を導入しました。評価の結果、「見える化」をキーワードに「ホームページの更新頻度」、「業務手順書の整備」の課題に対しての改善を図ることができました。
- 4 新規事業として、一時生活支援事業が開始しました。速やかに対応できる様、住居の確保を行い、7件6世帯の相談から支援までを実施しました。
- 5 認定調査事務については、認定調査員の人材確保が難航し、目標に対しての件数を実施には至りませんでした。人材確保を含めた課題分析を行い、次年度につなげられる様に検討を行いました。
- 6 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、緊急小口資金貸付の特例貸付の受付が開始されました。休業や失業により収入が減り、生計を維持することが困難な方に対しての相談受付、申請手続を実施しました。

※1コミュニティソーシャルワーカー（CSW）…個別の支援を行いながら、ニーズの共通性に着目し、地域の生活課題解決に向け、住民と協働して新しい仕組みづくりに取り組む専門職。

## I 法人運営

■主な財源：会費、寄付金、市補助金、共同募金配分金、収益事業収入

### 1. 法人運営事業

地域福祉の推進にあたり、法人の健全経営や経営基盤の強化を図るとともに、提供する福祉サービスの向上や事業経営の透明性に努めました。人材確保と育成、そして財源確保について検討を進め、効果的・効率的な経営を目指しました。

事業計画	事業実施結果
(1) 会議等の開催 ① 役員・委員による会議等 a 評議員会（年5回）  b 監事会（年2回）  c 理事会（年7回）	(1) 会議等の開催 ① 役員・委員による会議等 a 評議員会（年5回） 【第1回】令和元年6月18日（火） 平成30年度事業報告・決算、補正予算（第1号）、役員（理事・監事）の選任 【第2回】令和元年8月22日（木） 補正予算（第2号） 【第3回】令和元年11月19日（火） 補正予算（第3号）、愛の福祉基金の運用、収益事業について（協議） 【第4回】令和2年2月19日（水） 監事の補充選任 【第5回】令和2年3月24日（火）（新型コロナウイルス感染症の影響に伴い開催を中止） 令和2年度事業計画及び予算 ※書面による同意により決議  b 監事会（年2回） 【第1回】令和元年5月14日（火） 平成30年度事業運営（経営関係）及び会計処理状況（決算関係）について 【第2回】令和元年10月16日（水） 令和元年度上期事業運営（経営関係）及び会計処理状況について  c 理事会（年7回） 【第1回】平成31年4月1日（月） 常務理事の選任 【第2回】令和元年5月24日（金） 平成30年度事業報告・決算、補正予算（第1

<p>d 評議員選任・解任委員会（随時）</p> <p>e 福祉サービスの適正運営に関する第三者委員への報告会 （年1回情報交換会、その他随時）</p> <p>f 理事・監事・評議員等研修の実施</p> <p>② 職員による会議 a 管理職会議（年12回）</p>	<p>号）、役員（理事・監事）の選任候補者、評議員候補者の推薦、第1回評議員選任・解任委員会の開催、第1回評議員会の開催</p> <p>【第3回】令和元年6月19日（水） 会長の選任、副会長の選任、常務理事の選任</p> <p>【第4回】令和元年8月6日（火） 補正予算（第2号）、職員就業規則等の一部改正、第2回評議員会の開催</p> <p>【第5回】令和元年11月5日（火） 補正予算（第3号）、職員就業規則等の一部改正、育児休業、介護休業等に関する規則の一部改正、愛の福祉基金の運用、第3回評議員会の開催</p> <p>【第6回】令和2年1月29日（水） 居宅介護等事業運営規程の一部改正、監事補充選任候補者、評議員候補者の推薦、第2回評議員選任・解任委員会の開催、第4回評議員会の開催</p> <p>【第7回】令和2年3月11日（水）（新型コロナウイルス感染症の影響に伴い開催を中止） 令和2年度事業計画及び予算、第5回評議員会の開催 ※書面による同意により決議</p> <p>d 評議員選任・解任委員会</p> <p>【第1回】令和元年6月5日（水） 評議員の選任について</p> <p>【第2回】令和2年2月5日（水） 評議員の選任について</p> <p>e 福祉サービスの適正運営に関する第三者委員への報告会 第三者委員への現状報告を電話連絡にて行ったが、報告会の実施には至らなかった。</p> <p>f 理事・監事・評議員等研修の実施 実施には至らなかった。</p> <p>② 職員による会議 a 管理職会議 月1回、計12回 各所属情報及び課題共有、第3次発展・強化計</p>
--	---

<p>b 調整会議（年 12 回）</p> <p>c 現場担当者会議（年 11 回）</p> <p>d 研修担当者会議（年 11 回）</p> <p>e 衛生委員会（年 2 回程度）</p> <p>f 医療的ケア検討委員会（年 4 回）</p> <p>g その他</p>	<p>画の進行管理検討</p> <p>b 調整会議 月 1 回、計 12 回 課題についての協議</p> <p>c 現場担当者会議 計 11 回（4 月を除く） 各所属情報及び課題共有、第 3 次発展・強化計画の進行管理</p> <p>d 研修担当者会議 計 11 回（4 月を除く） 研修計画の進行管理、課題共有等</p> <p>e 衛生委員会 ・年 2 回 各種取り組みの確認、事故についての注意及び取り組み、各事業場の状況の共有</p> <p>f 医療的ケア検討委員会 ・年 3 回、査察 2 回 医療的ケア実施の協議</p> <p>g その他</p>
<p>(2) 各種法令に基づく諸規程の整備</p>	<p>(2) 各種法令に基づく諸規程の整備 働き方改革関連法の改正の対応について以下のとおり整備を進めました。</p> <p>① 年 10 日以上有給休暇が付与される職員に対し、年次有給休暇の日数のうち年 5 日については、時季を指定しての取得義務に対応</p> <p>② 令和 2 年 4 月 1 日施行の同一労働・同一賃金について不合理な待遇差の解消に向けた規定が盛り込まれたことから、職務内容を明確にした業務分掌を作成し対応</p>
<p>(3) 社会福祉法人会計基準による適正な会計処理の実施</p>	<p>(3) 社会福祉法人会計基準による適正な会計処理の実施</p> <p>① 会計指導を年 4 回実施し、各諸表を確認</p> <p>② 随時実施した会計士との相談記録表を作成し、職員間で共有できるように整備</p>

<p>(4) 個人情報の保護</p> <p>(5) 第3次発展・強化計画の進捗管理</p> <p>○重点項目1 コミュニティソーシャルワークの推進</p> <p>○重点項目2 人材育成の充実</p> <p>○重点項目3 経営基盤の強化</p>	<p>(4) 個人情報の保護</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく情報管理の実施規程に基づき管理を実施</li> </ul> <p>(5) 第3次発展・強化計画の進捗管理</p> <p>○重点項目1 コミュニティソーシャルワークの推進</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① コミュニティソーシャルワーカーの役割を共有することを目的に「コミュニティソーシャルワーク★ラボ（CSW 活動報告会）」を開催 開催日：令和元年10月29日（火） 内容：CSWによる活動報告・事例発表 “気づき・感想”などの共有</li> <li>② CSW活動報告を作成し、役割や取り組みの「見える化」を図った。</li> <li>③ CSW・あったかサポートセンター職員の参加による事例検討会を実施（48回）。9月からは実践指導者を招いての指導を受けた。</li> </ol> <p>○重点項目2 人材育成の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各所属から選出した現場担当者が中心となり、業務手順書の作成状況の把握、活用及び管理方法について協議を進め今後に向けた整備を実施 令和2年3月31日現在での業務手順書数207件</li> </ul> <p>○重点項目3 経営基盤の強化</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 管理職会議及び調整会議にて各種事業の課題等に関する協議を行い、今後に向けての取り組みを共有</li> <li>② 年度の発展強化計画の評価方法としてMSC（モスト・シグニフィカント・チェンジ）評価を導入しました。結果、各自の業務改善を行ったことによる変化や課題に対して、次年度の取り組みにつなげていけるようにワークショップによる振り返りを実施</li> </ol>
--	---

<p>(6) 福祉人材育成の実施</p> <p>① 所沢社協職員研修の実施（「人材育成方針」「平成31年度職員研修計画」に基づき実施）</p>	<p>(6) 福祉人材育成の実施</p> <p>① 所沢社協職員研修の実施（「人材育成方針」「平成31年度職員研修計画」に基づき実施）</p> <p>○職業倫理研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：令和元年7月22日（月）、8月7日（木）</li> <li>・内容：福祉職としての職業倫理</li> <li>・講師：近藤 宏一弁護士</li> <li>・参加者：42名（7月22日） 36名（8月7日）</li> </ul> <p>○ハラスメント研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年3月23日（月）</li> <li>・内容：職場におけるハラスメントについて</li> <li>・講師：下村 信子社会保険労務士</li> <li>・参加者：10名</li> </ul> <p>○階層別研修</p> <p>【新任研修】令和2年3月26日（木）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容：キャリアプラン及び各階層に求められる役割について</li> <li>・講師：本会職員</li> <li>・参加者：7名</li> </ul> <p>【中堅・リーダー職員研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：令和2年3月25日（水）</li> <li>・内容：キャリアプラン及び各階層に求められる役割について</li> <li>・講師：下村 信子社会保険労務士</li> <li>・参加者：5名</li> </ul> <p>【リーダー職員研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：令和元年11月25日（月）</li> <li>・内容：全国から注目される所沢市の動向から福祉のまちづくりを考える</li> <li>・講師：大館 勉副市長</li> <li>・参加者：23名</li> </ul> <p>○庶務事務研修（全4回）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師：本会職員</li> </ul> <p>【基本事務編】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：平成31年4月19日（金）</li> <li>・参加者：5名</li> </ul> <p>【文書事務編】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：平成31年4月22日（月）</li> <li>・参加者：11名</li> </ul>
---	--



<p>② 所沢市内の福祉事業所等の職員に対する研修の実施</p> <p>(7) 法人情報の発信</p> <p>① 広報紙・パンフレット等の発行</p> <p>② ホームページの活用</p> <p>(8) 社協会員の拡充</p> <p>① 広報・PRの充実</p>	<p>【会計編】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：平成31年4月24日（水）</li> <li>・参加者：12名</li> </ul> <p>【目標管理編】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：平成31年4月23日（火）</li> <li>・参加者：16名</li> </ul> <p>② 所沢市内の福祉事業所等の職員に対する研修の実施</p> <p>○福祉事業所の職員（福祉人材）のスキルアップを図ることを目的に令和元年11月～12月の間にかけて計5本実施した。参加者延べ83名。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容：「仕事の進め方研修」 「ビジネス文書研修」 「リスクマネジメント研修」 「問題解決技法研修」 「マネジメント研修」</li> <li>・講師：株式会社インソース</li> </ul> <p>(7) 法人情報の発信</p> <p>① 広報紙・パンフレット等の発行</p> <p>社協だより「ちゃお！」及び社協のしおりを発行した。（「ちゃお！」についてはP21に記載）</p> <p>② ホームページの活用</p> <p>ホームページ内の情報を随時更新、各種行事・職員募集等の案内を掲載し情報発信を実施</p> <p>(8) 社協会員の拡充</p> <p>① 広報・PRの充実</p> <p>各地区自治連合会のご協力のもと、住民会員の推進を図るとともに、個人・団体・法人・事業所等にご協力いただき、福祉会員、賛助会員、特別賛助会員の推進を図り、多くの市民からご協賛をいただいた。</p> <p>○住民会員会費</p> <table border="1" data-bbox="735 1921 1406 2065"> <thead> <tr> <th>地区</th> <th>令和元年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>松井</td> <td>1,390,382円</td> <td>1,402,338円</td> </tr> <tr> <td>富岡</td> <td>854,100円</td> <td>890,100円</td> </tr> </tbody> </table>	地区	令和元年度	平成30年度	松井	1,390,382円	1,402,338円	富岡	854,100円	890,100円
地区	令和元年度	平成30年度								
松井	1,390,382円	1,402,338円								
富岡	854,100円	890,100円								

小手指	1,064,028 円	1,137,637 円
山口	980,752 円	1,063,880 円
吾妻	1,117,649 円	1,140,792 円
柳瀬	479,550 円	502,339 円
三ヶ島	1,730,941 円	1,751,550 円
新所沢	512,300 円	587,161 円
新所沢東	752,934 円	731,178 円
所沢	866,462 円	903,400 円
並木	309,506 円	333,583 円
その他	19,717 円	0 円
合計	10,078,321 円	10,443,958 円

○福祉会員会費

区分	令和元年度	平成 30 年度
個人	22,500 円	14,500 円
団体	167,000 円	162,000 円
法人	10,000 円	6,000 円
合計	199,500 円	182,500 円

○賛助会員会費

区分	令和元年度	平成 30 年度
個人	569,000 円	529,000 円
団体	17,000 円	14,600 円
法人	75,000 円	68,400 円
合計	661,000 円	612,000 円

○特別賛助会員会費

区分	令和元年度	平成 30 年度
個人	110,000 円	130,000 円
団体	20,000 円	0 円
法人	240,000 円	240,000 円
合計	370,000 円	370,000 円

② シール式会員証の発行

②シール式会員証の発行

○市民公募によりデザインを決定し、シール式会員証を作成。福祉・賛助・特別賛助会員に配布

(9) 収益事業等の実施

(9) 収益事業等の実施

① 自動販売機

① 自動販売機

	令和元年度	平成 30 年度
販売機設置台数	92 台	91 台
手数料等収入額	11,203,399 円	12,825,511 円

	電気料等支出額	275,504 円	295,431 円
	差引後の額 (a)	10,927,895 円	12,530,080 円
② 齋場売店	② 齋場売店		
	令和元年度	平成 30 年度	
	売上等収入額	23,917,236 円	24,480,610 円
	仕入費等支出額	22,056,832 円	22,884,879 円
	差引後の額 (b)	1,860,404 円	1,595,731 円
③ 市民プール売店	③ 市民プール売店		
	令和元年度	平成 30 年度	
	売上等収入額	2,062,315 円	2,127,045 円
	仕入費等支出額	1,993,835 円	2,102,976 円
	差引後の額 (c)	68,480 円	24,069 円
	差し引き後の額の合計 (a) + (b) + (c)		
	令和元年度	平成 30 年度	
	12,856,779 円	14,149,880 円	
④ 自主財源の確保及び資金調達に関する調査研究	④ 自主財源の確保及び資金調達に関する調査研究 実施には至らなかった。		
(10) 寄付受入の推進	(10) 寄付受入の推進 ホームページ等を活用し、所沢市内の地域福祉を推進するための財源として市民へ協力を求めた。 ・遺贈に関して実施している他市社協へ情報収集を行った。 ・令和元年度の寄付金は P11 に記載		
(11) 埼玉県共同募金会への協力	(11) 埼玉県共同募金会への協力 共同募金運動の推進の協力を実施 ○赤い羽根募金 期間：令和元年 10 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日 ○地域歳末たすけあい募金 期間：令和元年 12 月 1 日～12 月 31 日 ○令和元年度の募金額は P33 に記載		
(12) 社会福祉士・介護福祉士養成課程の学生等の実習の受入	(12) 社会福祉士・介護福祉士養成課程の学生等の実習の受入 ○社会福祉士養成課程の 9 大学より実習生 9 名の受		

<p>(13) 後援名義の使用許可</p> <p>(14) 災害時の対応に向けた所沢社協の組織基盤の整備（事業継続計画（BCP）の整備等）</p> <p>(15) 基金の運営</p> <p>① 所沢市愛の福祉基金</p> <p>② 所沢市こども未来基金</p> <p>③ 一般寄付</p> <p>(16) 出前講座（福祉の事を学びま専科）の開催</p> <p>(17) 社会貢献プロジェクトの実施</p> <p>(18) 調査研究</p>	<p>け入れを行った。</p> <p>(13) 後援名義の使用許可 ○後援名義使用許可件数：45 件</p> <p>(14) 災害時の対応に向けた所沢社協の組織基盤の整備（事業継続計画（BCP）の整備等） ○埼玉県社会福祉協議会主催の外部研修への受講のみで具体的な整備に至らなかった。</p> <p>(15) 基金等の運営</p> <p>① 所沢市愛の福祉基金</p> <table border="1" data-bbox="735 775 1441 922"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年度</th> <th>平成 30 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>69 件</td> <td>69 件</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>2,158,747 円</td> <td>2,937,659 円</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 所沢市こども未来基金</p> <table border="1" data-bbox="735 972 1441 1120"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年度</th> <th>平成 30 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>15 件</td> <td>16 件</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>1,048,922 円</td> <td>475,586 円</td> </tr> </tbody> </table> <p>③ 一般寄付</p> <table border="1" data-bbox="735 1169 1441 1317"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年度</th> <th>平成 30 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>25 件</td> <td>21 件</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>840,656 円</td> <td>644,528 円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(16) 出前講座（福祉の事を学びま専科）の開催 ・市内福祉団体、関係機関等の申請に対し職員を派遣 ・実施件数</p> <table border="1" data-bbox="858 1556 1329 1655"> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>23 件</td> </tr> <tr> <td>平成 30 年度</td> <td>28 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(17) 社会貢献プロジェクトの実施 ○職員の社会貢献活動及び社協 PR を目的とし、「所沢市民フェスティバル」「サンタを探せ!」「健康まつり」等各種イベントに参加した。職員延べ 51 名が参加した。</p> <p>(18) 調査研究 ○視察等の調査研究は未実施</p>		令和元年度	平成 30 年度	件数	69 件	69 件	金額	2,158,747 円	2,937,659 円		令和元年度	平成 30 年度	件数	15 件	16 件	金額	1,048,922 円	475,586 円		令和元年度	平成 30 年度	件数	25 件	21 件	金額	840,656 円	644,528 円	令和元年度	23 件	平成 30 年度	28 件
	令和元年度	平成 30 年度																														
件数	69 件	69 件																														
金額	2,158,747 円	2,937,659 円																														
	令和元年度	平成 30 年度																														
件数	15 件	16 件																														
金額	1,048,922 円	475,586 円																														
	令和元年度	平成 30 年度																														
件数	25 件	21 件																														
金額	840,656 円	644,528 円																														
令和元年度	23 件																															
平成 30 年度	28 件																															

<p>(19) 所沢市こどもと福祉の未来館関連事業への参画（未来館まつり、防災訓練等）</p>	<p>(19) 所沢市こどもと福祉の未来館関連事業への参画（未来館まつり、防災訓練等）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○令和元年度未来館まつりへの参加 <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時：令和元年 11 月 9 日（土） 午後 1 時～午後 4 時</li> <li>・内容：①車いす体験を実施（約 70 名参加） ②3 施設（きぼうの園・こあふる・プロペラ）の自主生産品販売</li> <li>・売上：12,600 円</li> </ul> </li> <li>○自衛消防訓練（年 2 回） <ul style="list-style-type: none"> <li>【第 1 回】担当別訓練 <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時：令和元年 11 月 19 日（火）</li> <li>・内容：消火器、放水設備等の説明、演習等</li> </ul> </li> <li>【第 2 回】全体訓練 <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時：令和 2 年 1 月 21 日（火）</li> <li>・内容：シェイクアウト訓練 火災時の避難・誘導等</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○未来館連絡会議への参加 <ul style="list-style-type: none"> <li>・月 1 回（毎月第 4 木曜日午後 4 時～） 年 12 回参加</li> </ul> </li> </ul>
---	---

## II 地域福祉活動推進

■ 主な財源：会費、市補助金、共同募金配分金、愛の福祉基金運用益、こども未来基金、自主財源

### 1. 地域福祉活動推進事業

『第4次地域福祉活動計画 in 所沢 ところ WITH プラン』の後期3年間の2年目に入り、具体的な取り組みをより一層進めました。また、推進にあたっては、『第2次所沢市地域福祉計画』との整合性や、所沢市地域福祉センターをはじめとした関係機関との連携の強化を図り、地域共生社会の実現に向けた支えあいの地域づくりを推進しました。

事業計画	事業実施結果
<p>(1) 地域福祉活動計画の各種施策の取り組み</p> <p>地域福祉活動推進会議（年4回）及び作業部会（年12回）において計画の進行管理を行う。</p> <p>《誰もが安心して暮らせるまちづくり》</p> <p>① 安心のまちを支える人づくり</p> <p>a 住民のボランティア活動を支援（住民活動の拡充）</p> <p>b 災害時にも対応できる人材の育成</p> <p>② 気軽に相談できる場づくり</p> <p>a 地域の中で気軽に相談できる場や機会の拡充</p>	<p>(1) 地域福祉活動計画の各種施策の取り組み</p> <p>a 地域福祉活動推進会議</p> <p>【第1回】令和元年5月31日（金） 新任委員委嘱状交付、平成30年度評価、平成31年度年間予定</p> <p>【第2回】令和元年9月27日（金） 所沢市地域福祉計画の進捗状況・連携、意見交換「新しい住民をどのように地域活動へつなげるか？」</p> <p>【第3回】令和元年11月29日（金） CSW活動報告、所沢市地域福祉計画策定に関する市民意識調査・速報値概要、意見交換「新しい住民をどのように地域活動へつなげるか？」</p> <p>【第4回】令和2年2月28日（金） 新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、中止</p> <p>b 地域福祉活動推進会議作業部会（8回）</p> <p>《誰もが安心して暮らせるまちづくり》</p> <p>① 安心のまちを支える人づくり</p> <p>a 住民のボランティア活動を支援 「2. ボランティアセンター運営事業」(P26)に記載</p> <p>b 災害時にも対応できる人材の育成 「3. 災害対応関連事業 (P29)」に記載</p> <p>② 気軽に相談できる場づくり</p> <p>a 地域の中で気軽に相談できる場や機会の拡充 「(2) コミュニティソーシャルワーカー(CSW)</p>

<p>b いつでも相談できる「福祉相談窓口」の展開</p> <p>《誰もが自分らしく暮らせるまちづくり》</p> <p>① 誰にもわかりやすい福祉情報の提供</p> <p>a ふくし掲示板の推進</p> <p>b インターネット等による福祉情報の発信と活用</p> <p>② 一人ひとりを大切にする支援</p> <p>a 生活困窮者や社会的孤立への支援</p> <p>b 日常生活自立支援事業・成年後見制度の活用</p> <p>《誰もが参加できる支え合いのまちづくり》</p> <p>① 地域福祉活動を推進する社会資源の開発</p> <p>a 地域福祉サポーターの育成と活動の強化</p> <p>b 地元の商店や企業、社会福祉法人などによる地域貢献活動の促進</p>	<p>による取り組み」(P16)「7.所沢市内社会福祉法人等による暮らしの相談事業 (P32)」に記載</p> <p>b いつでも相談できる「福祉相談窓口」の展開「(2) コミュニティソーシャルワーカー(CSW)による取り組み」(P16)掲載</p> <p>《誰もが自分らしく暮らせるまちづくり》</p> <p>① 誰にもわかりやすい福祉情報の提供</p> <p>a ふくし掲示板の推進</p> <table border="1" data-bbox="853 678 1444 826"> <tr> <td></td> <td>令和元年度</td> <td>平成30年度</td> </tr> <tr> <td>新規設置数</td> <td>5ヶ所</td> <td>15ヶ所</td> </tr> <tr> <td>設置台数合計</td> <td colspan="2">128ヶ所</td> </tr> </table> <p>b インターネットなどによる福祉情報の発信と活用</p> <p>メール配信及び SNS アプリ「LINE」を用いてボランティア情報等の福祉情報の発信</p> <table border="1" data-bbox="815 1019 1449 1117"> <tr> <td>登録者数 (メール配信・LINE)</td> <td>1,233名</td> </tr> <tr> <td>情報配信 (メール配信・LINE)</td> <td>110回</td> </tr> </table> <p>② 一人ひとりを大切にする支援</p> <p>a 生活困窮者や社会的孤立への支援 (P31、P70 参照)</p> <p>b 日常生活自立支援事業・成年後見制度の活用 (P77、P79 参照)</p> <p>《誰もが参加できる支え合いのまちづくり》</p> <p>① 地域福祉活動を推進する社会資源の開発</p> <p>a 地域福祉サポーターの育成と活動の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域福祉サポーター養成講座の開催 令和元年7月21日(日)・28日(日)2日間 受講者36名(うち登録者31名)</li> <li>・地域福祉サポーターフォローアップ講座 令和2年3月1日(日)</li> </ul> <p>※新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、延期</p> <p>b 地元の商店や企業、社会福祉法人などによる地域貢献活動の促進と支援</p>		令和元年度	平成30年度	新規設置数	5ヶ所	15ヶ所	設置台数合計	128ヶ所		登録者数 (メール配信・LINE)	1,233名	情報配信 (メール配信・LINE)	110回
	令和元年度	平成30年度												
新規設置数	5ヶ所	15ヶ所												
設置台数合計	128ヶ所													
登録者数 (メール配信・LINE)	1,233名													
情報配信 (メール配信・LINE)	110回													

<p>と支援</p> <p>② 支え合いの地域づくり</p> <p>a 地区社会福祉協議会（地区社協）をはじめとした地域福祉推進の組織づくり</p> <p>b コミュニティソーシャルワーカー（CSW）による地域づくりの取り組み</p> <p>《誰にもやさしいまちづくり》</p> <p>① 福祉課題の理解と福祉の心（ふくしマインド）の醸成</p> <p>a 参加型交流体験ができるふくし学習プログラムの開発</p> <p>b ふくし学習の場や機会の拡充</p> <p>② 身近な暮らしの場における活動拠点の増設</p> <p>a 地域サロンをはじめとする活動拠点の開拓</p> <p>b 空き家・空き店舗、社会福祉施設、企業の会議室等の活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ボランティア活動等において、企業や社会福祉法人（施設）スペースの提供</li> <li>・ こどもの居場所への支援 等</li> </ul> <p>② 支え合いの地域づくり</p> <p>a 地区社会福祉協議会（地区社協）をはじめとした地域福祉推進の組織づくり 「(2)-②地域づくりを推進する組織・団体等（地区社協、まちづくり協議会等）への連携・協力」（P16）に記載</p> <p>b コミュニティソーシャルワーカー（CSW）による地域づくりの取り組み 「(2) コミュニティソーシャルワーカー（CSW）による取り組み」（P16）に記載</p> <p>《誰にもやさしいまちづくり》</p> <p>① 福祉課題の理解と福祉の心（ふくしマインド）の醸成</p> <p>a 参加型交流体験ができるふくし学習プログラムの開発 「2- (2) -③ふくし学習に関するプロジェクト会議の開催」（P28）に記載</p> <p>b ふくし学習の場や機会の拡充 「I-1- (16) 出前講座（福祉の事を学びま専科）の開催」（P11）に記載</p> <p>② 身近な暮らしの場における活動拠点の増設</p> <p>a 地域サロンをはじめとする活動拠点の開拓 サロン活動・こども食堂・学習支援活動への支援（立上げ支援含む）を行った。</p> <p>b 空き家・空き店舗、社会福祉施設、企業の会議室等の活用 社協モデル活動拠点（3箇所）や社会福祉施設等の会議室個別相談や居場所として活用した。</p>
--	--



(2) コミュニティソーシャルワーカー (CSW) による取り組み

① 住民懇談会など福祉情報交換の機会の実施（全地区）

② 地域づくりを推進する組織・団体等（自治連合会、地区社協、まちづくり協議会、民生委員・児童委員、地域福祉サポーター等）との連携・協力

(2) コミュニティソーシャルワーカー（CSW）による取り組み

① 住民懇談会など福祉情報交換の機会の実施

○松井地区住民懇談会

（松井東地域包括支援センター主催）

開催日：令和元年 5 月 18 日（土）

参加者：11 名

○小手指地区住民懇談会

（小手指まちづくり協議会地域福祉部会主催）

開催日：令和 2 年 2 月 1 日（土）

参加者：52 名

○山口地区住民懇談会

（山口まちづくり協議会地域福祉部会主催）

開催日：令和 2 年 2 月 8 日（土）

参加者：66 名

※その他、各地区において地域の居場所等での情報交換や講座でのグループワーク、会議等での情報交換を実施

○コミュニティソーシャルワーク★ラボの開催

開催日：令和元年 10 月 29 日（火）

参加者：69 名（地域づくり協議会、民生委員・児童委員、その他関係機関）

○CSW 活動報告（平成 30 年度）の発行

1,500 部 発行

地域づくり協議会、民生委員・児童委員、その他関係機関等へ配布

② 地域づくりを推進する組織・団体等（地区社協、まちづくり協議会等）への連携・協力

【松井地区】

○松井地区社会福祉協議会との連携・協力

・総会・役員会議・定例会議（7 回）

・松井ちょこっと相談の実施

毎月第 1 月曜日開催（年 11 回開催）

・サロン助成事業の実施

地区内 9 サロンに助成

サロン交流会

開催日：令和元年 11 月 16 日（土）

	<p>参加者：18名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まつい福祉体験講習会の実施</li> </ul> <p>開催日：令和2年1月25日（土）</p> <p>参加者：81名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区総合防災訓練への参加・協力（2ヶ所）</li> </ul> <p>○松井まちづくり協議会との連携・協力</p> <p>○松井地区地域福祉サポーターとの連携・協力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・松井地区地域福祉サポーター連絡会への参加</li> <li>・まつい三世代まつりへの参加協力</li> <li>・アンジュームレッツチャレンジクッキング（夏休みの子ども食堂）への参加・協力</li> <li>・まつい茶の花サロンへの参加・協力</li> </ul> <p>○ボランティアグループ、民生委員・児童委員との連携・協力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふくし学習への協力 松井小学校</li> </ul> <p><b>【富岡地区】</b></p> <p>○富岡地域づくり協議会との連携・協力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サロン等活動助成金およびサロン等活動立ち上げ資金助成金を創出</li> <li>・認知症サポーター養成講座の実施</li> </ul> <p>○自治会・町内会でのCSWチラシ回覧</p> <p>○市民と作る地域共有エンディングノート（しっこノート）作成実行委員会との連携・協力</p> <p>○富岡地区地域福祉サポーターとの連携・協力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別の情報交換</li> <li>・ふくし学習への協力 中富小学校</li> </ul> <p>○ボランティアグループ、民生委員・児童委員との連携・協力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふくし学習への協力 中富小学校</li> </ul> <p><b>【小手指地区】</b></p> <p>○小手指まちづくり協議会との連携・協力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小手指地区防災訓練への協力</li> </ul> <p>開催日：令和元年8月31日（土）</p> <p>内容：「車いすの基本的な操作」について実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・敬老会への協力</li> </ul> <p>開催日：令和元年9月8日（日）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民懇談会の共催</li> </ul> <p>開催日：令和2年2月1日（土）</p>
--	--

参加者：52名

- 小手指地区地域福祉サポーターとの連携・協力
  - ・小手指地区地域福祉サポーター連絡会への参加
  - ・ふくし学習への協力 北野中学校

#### 【山口地区】

- 山口まちづくり協議会との連携・協力
  - ・事業説明会で社協の取り組みについて説明  
開催日：令和元年7月6日（土）
  - ・文化祭の展示コーナーにてパネル展示の協力  
開催日：令和元年11月2日（土）・3日（日）
  - ・認知症サポーター養成講座の開催  
開催日：令和元年12月7日（土）
  - ・住民懇談会の開催  
開催日：令和2年2月8日（土）

参加者：66名

- 山口地区地域福祉サポーターとの連携・協力
  - ・山口地区地域福祉サポーター連絡会への参加
- 民生委員・児童委員、自治連合会との連携・協力
  - ・ふくし学習への協力 上山口中学校、泉小学校

#### 【吾妻地区】

- 子育て支援連絡会議への出席、「みんなであそぼっ」の開催、子育て支援マップの作成協力
- 吾妻地区地域福祉サポーターとの連携・協力
  - ・吾妻地区地域福祉サポーター連絡会への参加

#### 【柳瀬地区】

- 柳瀬まちづくり協議会との連携・協力
  - ・柳瀬なんでも相談  
柳瀬まちづくり協議会福祉部会と共催で実施（10回）
  - ・なつやすみいっしょにたべよ！  
民生委員児童委員・地域福祉サポーター、ボランティアの協力の元、実施（26回）  
参加者：スタッフのべ69名、こどものべ28名  
来客のべ14名
  - ・坂ノ下買い物支援隊立ち上げ支援  
地域福祉部会・第2層SCと推進し、10月から

正式に発足。

- ・柳瀬まちづくり協議会福祉部会（3回）
- 柳瀬小学校会場の自衛消防訓練への参加  
開催日：令和元年8月31日（土）
- ボランティアグループ、民生委員・児童委員、秋草教育福祉専門学校、地区サポーター
  - ・ふくし学習への協力 東所沢小学校、柳瀬中学校
- 市民と作る地域共有エンディングノート（しっこノート）作成実行委員会との連携・協力
- 柳瀬地区地域福祉サポーターとの連携・協力
  - ・柳瀬地区地域福祉サポーター連絡会への参加

#### 【三ヶ島地区】

- 三ヶ島まちづくり推進会議地域福祉部会との連携・協力（奇数月の第1月曜日）
  - ・情報交換、地域福祉活動の検討（年6回）  
地域の団体（16団体）、オブザーバー（関係機関等11団体）
  - ・正副区長向け認知症サポーター養成講座の開催  
開催日：令和元年9月2日（月）
  - ・住民を対象とした講演会の開催  
開催日：令和元年9月28日（土）
  - ・赤い羽根共同募金街頭募金運動 狭山ヶ丘駅前  
実施日：令和元年10月2日（水）
  - ・飯能市吾野地区の地域福祉活動「たすけあいあがの」へ視察研修の実施  
実施日：令和2年2月10日（月）
- 三ヶ島地区地域福祉サポーターとの連携・協力
  - ・三ヶ島地区地域福祉サポーター連絡会への参加

#### 【新所沢地区】

- しんとこ福連との連携・協力
  - ・防災キャンプ（防災勉強会）への参加・協力  
開催日：令和元年11月2日（土）  
参加者：186名
- 新所沢まちづくり協議会との連携・協力
  - ・防災キャンプ（防災勉強会）への協力（再掲）
  - ・新所沢駅前イルミネーション点灯式への参加
  - ・しんとこ夢会議への出席
  - ・しんとこ未来会議への出席

	<p>※新型コロナウイルス感染拡大防止により、関係者のみで開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○新所沢地区自治連合会との連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>・役員会への出席（情報共有の機会）2回</li> </ul> </li> <li>○新所沢地区地域福祉サポーターとの連携・協力 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新所沢・新所沢東地区合同の地域福祉サポーター連絡会への参加</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【新所沢東地区】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○しんとこイーストネットとの連携・協力 <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者いたわり部会 <ul style="list-style-type: none"> <li>定例会への出席 3回</li> <li>講習会・講座への出席 2回</li> </ul> </li> <li>・子ども健全育成会 <ul style="list-style-type: none"> <li>定例会への出席 3回</li> <li>学習ひろば・寺子屋との連携</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○新所沢東地区防災訓練への参加</li> <li>○新所沢東地区地域福祉サポーターとの連携・協力 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新所沢・新所沢東地区合同の地域福祉サポーター連絡会への参加</li> </ul> </li> <li>○ボランティアグループ、民生委員・児童委員との連携・協力 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふくし学習への協力 美原中学校</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【所沢地区】</b></p> <p><b>【所沢地区】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地区の拠点を活用した地域福祉活動の展開 <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談会の開催や地域包括支援センター、地域福祉サポーター等と連携したサロン活動等を実施</li> </ul> </li> <li>○所沢地域づくり協議会へのとの連携・協力 <ul style="list-style-type: none"> <li>・『ところざわ地区生活お役立ちマップ』の作成に参画</li> </ul> </li> <li>○所沢地区地域福祉サポーターとの連携・協力 <ul style="list-style-type: none"> <li>・所沢地区合同の地域福祉サポーター連絡会への参加</li> <li>・所沢地区拠点における活動の検討・推進</li> <li>・ふくし学習への協力 明峰小学校</li> </ul> </li> <li>○地区内企業との連携・協力 <ul style="list-style-type: none"> <li>企業の社会貢献活動に対する支援を実施</li> </ul> </li> </ul>
--	--

<p>③ 社協だより『ちゃお!』、ホームページ等による地域情報の発信</p> <p>④ 各地区行事・イベント等への参加・協力</p>	<p>【並木地区】</p> <p>○並木まちづくり協議会との連携・協力 ・理事会、定期総会、講習会への出席</p> <p>○並木地区地域福祉サポーターとの連携・協力 ・並木地区地域福祉サポーター連絡会への参加 ・夏休みチャレンジクッキングこども食堂への参加・協力 ・ぽかぽか広場並木 8 丁目への参加・協力 ・ぽかぽかスカイ 103 への参加・協力 ・ひだまり二丁目三番地への参加・協力 ・ふくし学習への協力 中央中学校</p> <p>○市民と作る地域共有エンディングノート（しっこノート）作成実行委員会との連携・協力</p> <p>③ 社協だより『ちゃお!』、ホームページ等による地域情報の発信</p> <p>○社協だより（年 4 回発行） 【91 号（平成 31 年 4 月：行政回覧）】 【92 号（令和元年 7 月：全戸配布）】 【93 号（令和元年 10 月：行政回覧）】 【94 号（令和 2 年 1 月：行政回覧）】</p> <p>④ 各地区行事・イベント等への参加・協力</p> <table border="1" data-bbox="735 1350 1439 2056"> <tr> <td data-bbox="735 1350 874 1682">松井</td> <td data-bbox="874 1350 1439 1682">松井まちづくり協議会、松井ふれあい情報交換会、松井西地区地域ケア会議、松井東地区地域ケア会議、まつい三世代まつり、松井地区みんなで長生きを祝う会、東所沢和田秋祭（社協コーナー）、アンジュームレッツチャレンジクッキング（夏休みの子ども食堂）、まつい茶の花サロン</td> </tr> <tr> <td data-bbox="735 1682 874 1924">富岡</td> <td data-bbox="874 1682 1439 1924">富岡福祉プロジェクト、トコロみまもりネット会議、ネオポリス買物支援隊、住民懇談会、おっぺす富岡定例会、地区防災訓練、敬老会、新年賀詞交換会、さんとめキララ（こども食堂）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="735 1924 874 2056">小手指</td> <td data-bbox="874 1924 1439 2056">小手指第 1 地区地域ケア会議・小地域ケア会議・小手指第 2 地区地域ケア会議・トコロみまもりネット会議、社会福祉協</td> </tr> </table>	松井	松井まちづくり協議会、松井ふれあい情報交換会、松井西地区地域ケア会議、松井東地区地域ケア会議、まつい三世代まつり、松井地区みんなで長生きを祝う会、東所沢和田秋祭（社協コーナー）、アンジュームレッツチャレンジクッキング（夏休みの子ども食堂）、まつい茶の花サロン	富岡	富岡福祉プロジェクト、トコロみまもりネット会議、ネオポリス買物支援隊、住民懇談会、おっぺす富岡定例会、地区防災訓練、敬老会、新年賀詞交換会、さんとめキララ（こども食堂）	小手指	小手指第 1 地区地域ケア会議・小地域ケア会議・小手指第 2 地区地域ケア会議・トコロみまもりネット会議、社会福祉協
松井	松井まちづくり協議会、松井ふれあい情報交換会、松井西地区地域ケア会議、松井東地区地域ケア会議、まつい三世代まつり、松井地区みんなで長生きを祝う会、東所沢和田秋祭（社協コーナー）、アンジュームレッツチャレンジクッキング（夏休みの子ども食堂）、まつい茶の花サロン						
富岡	富岡福祉プロジェクト、トコロみまもりネット会議、ネオポリス買物支援隊、住民懇談会、おっぺす富岡定例会、地区防災訓練、敬老会、新年賀詞交換会、さんとめキララ（こども食堂）						
小手指	小手指第 1 地区地域ケア会議・小地域ケア会議・小手指第 2 地区地域ケア会議・トコロみまもりネット会議、社会福祉協						

	議会小手指支部総会、地区防災訓練、敬老会、ふぁみりいサロン、シークレットベース、ほうかごkotea、こてかつウォーキング、第四元気かい、椿の茶の間、まちづくりプロジェクト
山口	山口地区地域ケア会議、トコロみまもりネット会議、山口地区まちづくり協議会総会、山口地域福祉部会、研修会、さわやか談話室常駐、ぽかぽか広場・山口（子ども食堂）、一緒に食べよ（夏休み子ども食堂）、椿峰シンポジウム
吾妻	吾妻地区地域ケア会議、地域ケア会議、トコロみまもりネットワーク合同会議、地域ケア個別会議、つどいの間あらはたまんま、久米上組安心お助け隊、母子愛育班
柳瀬	柳瀬地区地域ケア会議、トコロみまもりネット会議、柳瀬地区まちづくり協議会地域福祉部会、地区防災訓練、やなせ福祉まつり実行委員会、坂之下買い物支援隊、思い出語りサロン（居場所）
三ヶ島	三ヶ島地域福祉部会、三ヶ島第一地域ケア会議、三ヶ島第二地域ケア会議、とこじまつり、よさこいまつり
新所沢	新所沢自治連合会役員会、しんとこ福連、新所沢地区地域ケア会議・トコロみまもりネット会議、しんとこ広場なないろ、わーくぽけっと子ども食堂、防災キャンプ、新所沢駅（西口）イルミネーション点灯式、しんとこ夢会議、しんとこ未来会議
新所沢東	しんとこイーストネット（高齢者いたわり部会・子ども健全育成部会）、新所沢東地区地域ケア会議・トコロみまもりネット会議、Mooie Keuken(てらこや食堂)、学習ひろば
所沢	所沢地区地域ケア会議、所沢地区拠点活動、敬老会、タワーまつり、とこ地区ささえあいを考える会、金山食堂だれでもランチ会、北有楽町百歳体操

	<p>並木</p> <p>並木地区小地域ケア会議、地域ケア会議、並木まちづくり協議会、地域ケア個別会議、アンジューム運営推進協議会、よろず相談所開設(2ヶ所)、ぽかぽか広場並木8丁目(夕方からの子どもの居場所、夕食の提供)、ぽかぽかスカイ103(誰でも食堂)、ぽかぽかねえちゃん(長期休暇の子どもの居場所)、アンジュームレッツチャレンジクッキング(夏休みの子ども食堂)、ひだまり二丁目三番地(みんなの居場所)</p>																		
<p>⑤ 生活改善支援事業の実施</p> <p>⑥ 先進事例の調査・研究・視察</p> <p>⑦ 各地区における身近な相談窓口の設置</p>	<p>○その他会議・行事等への参加協力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 所沢市地域福祉推進委員会</li> <li>・ 所沢市高齢者福祉計画推進会議</li> <li>・ 所沢市要保護児童対策地域協議会実務者会議</li> </ul> <p>⑤ 生活改善支援事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 支援件数：3件</li> </ul> <p>⑥ 先進事例の調査・研究・視察</p> <p>三ヶ島まちづくり推進会議地域福祉部会による、飯能市吾野地区の地域福祉活動「たすけあいあがの」への視察。</p> <p>⑦ 各地区における身近な相談窓口の設置</p> <p>a 出張相談窓口の開設</p>																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>地区</th> <th>名称・会場</th> <th>回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>松井</td> <td>松井ちょこっと相談 松井まちづくりセンター</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>山口</td> <td>さわやか談話室 山口まちづくりセンター</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>三ヶ島</td> <td>よってくらっしえ～ 狭山ヶ丘コミュニティセンター</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>新所沢</td> <td>ふくし何でも相談会 コミュニティサロンぐりーんぽけっと</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>富岡</td> <td>談笑たいむ</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table>	地区	名称・会場	回数	松井	松井ちょこっと相談 松井まちづくりセンター	11	山口	さわやか談話室 山口まちづくりセンター	21	三ヶ島	よってくらっしえ～ 狭山ヶ丘コミュニティセンター	11	新所沢	ふくし何でも相談会 コミュニティサロンぐりーんぽけっと	10	富岡	談笑たいむ	20
地区	名称・会場	回数																	
松井	松井ちょこっと相談 松井まちづくりセンター	11																	
山口	さわやか談話室 山口まちづくりセンター	21																	
三ヶ島	よってくらっしえ～ 狭山ヶ丘コミュニティセンター	11																	
新所沢	ふくし何でも相談会 コミュニティサロンぐりーんぽけっと	10																	
富岡	談笑たいむ	20																	



	富岡まちづくりセンター	
並木	よろず相談 サロン幸福亭ぐるり	26
並木	よろず相談 スカイ 103	36
柳瀬	柳瀬なんでも相談 柳瀬まちづくりセンター	10
所沢	フリースペース Tokorozawa テラス（毎週木曜日開催）	49
小手指	談話室こてまる 小手指まちづくりセンター	8
<p>(3) 地域福祉サポーター養成講座・活動支援</p> <p>① 地域福祉サポーターの養成講座（フォローアップ講座含む）の実施（2回）</p> <p>② 地域福祉サポーターの活動支援（全体会・世話役会等）</p>	<p>(3) 地域福祉サポーター養成講座・活動支援</p> <p>① 地域福祉サポーターの養成講座の実施（1回） 「1-（1）地域福祉活動計画の各種施策の取り組み」（P14）に記載</p> <p>② 地域福祉サポーターの活動支援（全体会・世話役会等）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体会（2回）</li> <li>・勉強会（8回）</li> <li>・世話役会（11回）</li> </ul>	
<p>(4) 子ども支援事業</p>	<p>(4) 子ども支援事業</p> <p>a 子ども居場所づくり助成事業 様々な事情による欠食、孤食又は学習が十分にできない状況等にある子どもの居場所づくりを財政面から援助することにより、住民参加による活動の推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・助成件数 14件</li> <li>・助成総額 758,700円</li> </ul> <p>b 子ども居場所情報交換会 【第1回】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：令和元年7月3日（水）</li> <li>・内容：所沢市の不登校の現状について 情報交換会</li> <li>・参加者：16団体 30名</li> </ul>	

【第2回】

- ・開催日：令和2年2月20日（木）
- ・内容：①埼玉県内のこどもの居場所づくりの現状  
②市内活動団体からの報告  
③こどもの居場所づくりアドバイザーの紹介
- ・参加者：14団体 58名

- (5) その他の地域福祉活動に関する取り組み  
① 車いすちよい借りステーション事業

- (5) その他の地域福祉活動に関する取り組み  
① 車いすちよい借りステーション事業

○車いす短期貸出事業

区分	令和元年度	平成30年度
保有台数	176台	170台
貸出件数	166件	188件

※保有台数は車いす短期貸出事業及び車いすちよい借りステーション事業の合計

○車いすちよい借りステーション事業

	令和元年度	平成30年度
ステーション数	50ヶ所	43ヶ所
貸出件数	684件	429件

- ② ふくし掲示板の拡充
- ③ 所沢市民フェスティバル福祉コーナーの企画・運営
- ④ 地域福祉みらいフォーラムの開催（所沢市と共催予定）
- ⑤ 所沢市自治連合会との懇談会

- ② ふくし掲示板の拡充  
「1-（1）地域福祉活動計画の各種施策の取り組み」（P14）に記載
- ③ 所沢市民フェスティバル福祉コーナーの企画・運営
- ・開催日：令和元年10月26日（土）・27日（日）
  - ・会場：所沢航空記念公園
  - ・内容：福祉コーナーの企画・運営及び福祉コーナー合同企画（宝探しスタンプラリー、SDGsのテント掲示による啓発）
  - ・参加団体：36団体
- ④ 地域福祉みらいフォーラムの開催  
※新型コロナウイルスの感染拡大の防止のため中止
- ⑤ 所沢市自治連合会との懇談会
- ・開催日：令和元年12月2日（月）

<p>⑥ 福祉団体助成事業</p> <p>⑦ 地域見守り推進費助成事業</p>	<p>・ 内容</p> <p>【報告】：① 台風 19 号水害（坂戸市）職員派遣報告</p> <p>② 所沢社協災害ボランティアセンターの動き及び CSW の役割</p> <p>【懇談】</p> <p>・ テーマ：「台風 19 号における各地区の状況及び対応について」</p> <p>・ 参加者：27 名（所沢市自治連合会 10 名 所沢市役所 2 名、社協 15 名）</p> <p>⑥ 福祉団体助成事業 福祉活動団体の運営を支援するため、12 団体に対して、総額 620,000 円の助成金を交付</p> <p>⑦ 地域見守り推進費助成事業 民生委員・児童委員の見守り活動を支援するため、14 地区の民生委員・児童委員協議会に対して総額 1,120,000 円の助成金を交付</p>
---	---

## 2. ボランティアセンター運営事業

福祉に関するボランティア相談及び人材育成、情報の提供など、ボランティア活動の振興に取り組みました。また、ボランティア連絡協議会や様々な団体等とネットワークの構築を進め、地域福祉活動の活性化を図りました。

事業計画	事業実施結果																
<p>(1) ボランティア活動支援</p> <p>① ボランティアに関する相談</p>	<p>(1) ボランティア活動支援</p> <p>① ボランティアに関する相談</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">ボランティア相談</td> <td style="text-align: right;">合計 397 件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">内訳(重複有)</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">ボランティア活動相談</td> <td style="text-align: right;">206 件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">ボランティア要請相談</td> <td style="text-align: right;">98 件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">ふくし学習相談</td> <td style="text-align: right;">55 件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">市民活動・社会貢献</td> <td style="text-align: right;">3 件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">各種情報提供</td> <td style="text-align: right;">19 件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">その他</td> <td style="text-align: right;">16 件</td> </tr> </table>	ボランティア相談	合計 397 件	内訳(重複有)		ボランティア活動相談	206 件	ボランティア要請相談	98 件	ふくし学習相談	55 件	市民活動・社会貢献	3 件	各種情報提供	19 件	その他	16 件
ボランティア相談	合計 397 件																
内訳(重複有)																	
ボランティア活動相談	206 件																
ボランティア要請相談	98 件																
ふくし学習相談	55 件																
市民活動・社会貢献	3 件																
各種情報提供	19 件																
その他	16 件																

<p>② ボランティア保険の加入手続き・事務</p> <p>③ 広報紙・ボランティアガイドブック、SNSによるボランティア情報配信サービスの更新</p> <p>④ ボランティア団体及び活動状況の把握</p> <p>⑤ 「応援します！地域福祉活動助成事業」及び各種民間助成の推進</p> <p>⑥ ボランティアに関する調査・研究</p> <p>(2) 学校向けふくし学習の推進</p> <p>① ふくし学習に関する相談</p>	<p>② ボランティア保険の加入手続き・事務</p> <table border="1" data-bbox="756 197 1439 497"> <tr> <td>ボランティア活動保険</td> <td>223件/2,076人 天災プラン 242人</td> </tr> <tr> <td>ボランティア行事用保険</td> <td>331件/48,677人</td> </tr> <tr> <td>福祉サービス総合補償</td> <td>10件</td> </tr> <tr> <td>送迎サービス補償</td> <td>10件</td> </tr> <tr> <td>事故処理</td> <td>14件</td> </tr> </table> <p>③ 広報紙・ボランティアガイドブック・ホームページ及びSNSの更新</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社協だより「ちゃお！」の発行 4回</li> <li>・演芸ボランティア情報（冊子）の発行</li> <li>・ホームページお知らせ欄の更新</li> <li>・メール配信及びLINEによる情報の発信 「1-（1）地域福祉活動計画の各種施策の取り組み」（P14）に記載</li> </ul> <p>④ ボランティア団体及び活動状況の把握</p> <table border="1" data-bbox="762 1025 1436 1124"> <tr> <td>ボランティアグループ・市民活動 情報登録団体</td> <td>115団体</td> </tr> </table> <p>⑤ 「応援します！地域福祉活動助成事業」及び各種民間助成の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・応援します！地域福祉活動助成事業 助成団体：60団体（新規6団体・既存54団体）</li> <li>・助成総額：5,849,620円</li> <li>・民間助成申請支援 12団体</li> </ul> <p>⑥ ボランティアに関する調査・研究</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・所沢市ボランティア連絡協議会日帰り研修 栃木県足利市「こころみ学園」視察 視察日：令和元年10月8日（火）</li> <li>・川越市ボランティア連絡会との情報交換会 開催日：令和元年11月12日（火）</li> </ul>	ボランティア活動保険	223件/2,076人 天災プラン 242人	ボランティア行事用保険	331件/48,677人	福祉サービス総合補償	10件	送迎サービス補償	10件	事故処理	14件	ボランティアグループ・市民活動 情報登録団体	115団体
ボランティア活動保険	223件/2,076人 天災プラン 242人												
ボランティア行事用保険	331件/48,677人												
福祉サービス総合補償	10件												
送迎サービス補償	10件												
事故処理	14件												
ボランティアグループ・市民活動 情報登録団体	115団体												
<p>① ふくし学習に関する相談</p>	<p>(2) 学校向けふくし学習の推進</p> <p>① ふくし学習に関する相談</p> <table border="1" data-bbox="762 1984 1423 2078"> <tr> <td>相談</td> <td>28件</td> </tr> <tr> <td>職員派遣</td> <td>51件</td> </tr> </table>	相談	28件	職員派遣	51件								
相談	28件												
職員派遣	51件												

	<table border="1"> <tr> <td>講師紹介</td> <td>49 件</td> </tr> </table> <p>② ふくし学習に必要な機材の貸出・調整</p> <table border="1"> <tr> <td>備品貸出</td> <td>55 件</td> </tr> </table> <p>③ ふくし学習に関するプロジェクト会議の開催</p> <p>③ ふくし学習に関するプロジェクト会議の開催</p> <p>a ふくし学習推進プロジェクト会議</p> <p>【第1回】令和元年8月19日(月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>内容：平成30年度のふくし学習の報告について 今後のふくし学習推進プロジェクト会議及びスケジュールについて</li> </ul> <p>【第2回】令和元年11月25日(月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>内容：市内社会福祉法人のふくし学習実施状況について 「ふくし学習の手引き」について</li> </ul> <p>【第3回】令和2年2月10日(月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>内容：「ふくし学習の手引き」について 今後のふくし学習推進プロジェクト会議について</li> </ul> <p>b ふくし学習の手引きの発行</p> <p>1,000部発行 市内小中学校等へ配布</p>	講師紹介	49 件	備品貸出	55 件		
講師紹介	49 件						
備品貸出	55 件						
<p>(3) 人材育成</p> <p>① ボランティア体験の実施（夏のボランティア体験 in 所沢等）</p>	<p>(3) 人材育成</p> <p>① ボランティア体験の実施</p> <p>a 夏のボランティア体験プログラムの実施</p> <table border="1"> <tr> <td>メニュー数</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>協力団体・施設数</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>192名(延べ353名)</td> </tr> </table> <p>b 報告・交流会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和元年8月30日(金) 午前・午後</li> <li>令和元年9月1日(日) 午前・午後</li> </ul> <p>計4回実施 参加者：110名</p> <p>c 「とこボラ隊(学生ボランティア)」による街頭募金活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>赤い羽根共同募金</li> </ul> <p>実施日：令和元年10月4日(金)</p>	メニュー数	38	協力団体・施設数	37	参加者数	192名(延べ353名)
メニュー数	38						
協力団体・施設数	37						
参加者数	192名(延べ353名)						

<p>② 各種養成講座の実施及び活動のフォローアップ（手話啓発事業、ボランティアフォローアップ講座等）</p>	<p>参加者：9名 募金額：8,173円 ・地域歳末たすけあい募金 実施日：令和元年12月24日（火） 参加者：9名 募金額：30,419円</p> <p>② 各種養成講座の実施及び活動のフォローアップ（手話啓発事業・ボランティアフォローアップ講座等）</p> <p>a 手話啓発事業 夏のボランティア体験 2019 in 所沢 社協メニュー 手話サークル二三による 「はじめての手話」</p> <p>b 学習支援ボランティア養成講座（主催：公益財団法人いきいき埼玉）への協力</p>
---	--

### 3. 災害対応関連事業

災害ボランティアセンター運営訓練や災害時に対応できる人材の育成等に取り組みました。

事業計画	事業実施結果
<p>(1) 災害ボランティアセンター運営訓練の実施</p>	<p>(1) 災害ボランティアセンター運営訓練の実施 実施日：日時：令和2年1月18日（土） 会場：所沢市こどもと福祉の未来館 体育館他 参加者：53名 講師：茨城県社会福祉協議会防災活動 アドバイザー 滝本 栄氏</p>
<p>(2) 災害ボランティアセンター市民スタッフ・災害ボランティアの育成</p>	<p>(2) 災害ボランティアセンター市民スタッフ・災害ボランティアの育成 ○災害ボランティアセンター市民スタッフ養成講座 ・実施日：令和2年1月18日（土） ・会場：所沢市こどもと福祉の未来館 多目的室1・2号 ・参加者：16名 ・講師：茨城県社会福祉協議会防災活動 アドバイザー 滝本 栄氏</p>
<p>(3) 被災者支援のあり方検討</p>	<p>(3) 被災者支援のあり方検討 台風被害等への実際の支援における検討の他、自治連合会との懇談会、地域福祉センターとの協議等において現状と課題を共有し、あり方を検討</p>

<p>(4) 各地区防災訓練への参加協力</p>	<p>(4) 各地区防災訓練への参加協力 ・松井地区(2箇所)・小手指地区・柳瀬地区・新所沢東地区総合防災訓練</p>
<p>(5) 他市町村の災害ボランティアセンター支援</p>	<p>(5) 他市町村の災害ボランティアセンター支援 ○令和元年台風19号豪雨災害職員派遣(2名) ・日時:令和元年10月25日~27日(3日間) ・派遣先:坂戸市社会福祉協議会 「坂戸市災害ボランティアセンター」</p>

#### 4. 社会福祉大会開催事業

多年にわたり社会福祉の発展に功績のあった方及び団体等を表彰し感謝の意を表するとともに、社会福祉の関係者が総意を結集し、福祉・保健・医療等幅広い分野との連携のもと、多様化する福祉ニーズに対応していく決意を新たにすることを目的として開催しました。(所沢市と共催)

事業計画	事業実施結果
<p>社会福祉大会開催事業</p>	<p>社会福祉大会開催事業 ・日 時:令和元年7月17日(水) 午後2時から午後4時 ・会 場:所沢市立中央公民館ホール ・内 容:オープニング 「津軽三味線と民謡踊り」 らくらくの会 第1部 式典 第2部 受賞団体活動発表 ・「共に暮らすしんとこの街」実行委員会 ・北野小学校区子ども会育成会 じじばば協力隊 ・来場者:受賞者100名・36団体 ・その他:登壇来賓12名、一般来賓27名</p>

#### 5. 緊急援護事業

生活困窮状態で緊急的に生活費や食料が必要にもかかわらず、利用できる制度がない市民に対し、援護金やフードドライブによる食料品の支給等を行いました。

事業計画	事業実施結果										
<p>(1) 援護金の支給</p>	<p>(1) 援護金の支給</p> <table border="1" data-bbox="778 1937 1425 2065"> <thead> <tr> <th rowspan="2">内容</th> <th colspan="2">利用件数・金額</th> </tr> <tr> <th>令和元年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊急援護金</td> <td>224件</td> <td>167件</td> </tr> </tbody> </table>			内容	利用件数・金額		令和元年度	平成30年度	緊急援護金	224件	167件
内容	利用件数・金額										
	令和元年度	平成30年度									
緊急援護金	224件	167件									

(2) フードドライブによる食料品等の支給	1,217,000 円	900,520 円								
	(2) フードドライブによる食料品等の支給									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">内容</th> <th colspan="2">利用件数</th> </tr> <tr> <th>令和元年度</th> <th>平成 30 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フードドライブ</td> <td>520 件</td> <td>367 件</td> </tr> </tbody> </table>		内容	利用件数		令和元年度	平成 30 年度	フードドライブ	520 件	367 件
内容	利用件数									
	令和元年度	平成 30 年度								
フードドライブ	520 件	367 件								
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低所得者世帯で食料の確保が困難な方に対し、既存のサービスのつなぎとして対応した。</li> <li>・地域の方々、市内企業、所沢市私立保育園協会より食料品の提供があり、セブン・イレブン商品寄贈SAITAMAプロジェクトより食料品と日用品の提供があった。</li> </ul>									

## 6. 彩の国あんしんセーフティネット事業

埼玉県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会が実施する「生計困難者に対する相談支援事業」を行いました。県内に配置された社会貢献支援員とともに市内の会員施設と協働して取り組みました。

事業計画	事業実施結果
(1) 会員施設担当相談員への支援 ① 訪問同行 ② 既存制度利用、関係機関等へのつなぎの支援 ③ 経済的支援の必要性の検討  (2) 連絡会の開催（年 2 回）	(1) 会員施設担当相談員への支援 左記①～③について、連絡会議等で情報提供を行い、支援時に連携した。  (2) 連絡会の開催（年 2 回） 社会貢献支援員及び市内会員施設が参加し情報の共有、情報交換を実施した。 <b>【第 1 回】</b> ・実施日：令和元年 6 月 28 日（金） ・内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>・他市で行われた支援</li> <li>・所沢市の実施状況</li> <li>・意見交換</li> </ul> <b>【第 2 回】</b> ・実施日：令和元年 12 月 19 日（木） ・内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>・セブン・イレブン商品寄贈 SAITAMA プロジェクトの実施状況</li> <li>・彩の国あんしんセーフティネット事業に関するアンケート調査結果</li> </ul>



(3) 登録会員としての事業実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ IC カードによる交通費の支援</li> <li>・ 所沢市の実施状況</li> <li>・ 意見交換</li> </ul> <p>(3) 登録会員としての事業実施</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">内容</th> <th colspan="2">利用件数</th> </tr> <tr> <th>令和元年度</th> <th>平成 30 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経済的援助</td> <td style="text-align: center;">9 件</td> <td style="text-align: center;">10 件</td> </tr> <tr> <td>就労支援</td> <td style="text-align: center;">1 件</td> <td style="text-align: center;">0 件</td> </tr> <tr> <td>衣類バンク</td> <td style="text-align: center;">3 件</td> <td style="text-align: center;">0 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 会員施設の協力により家賃、公共料金、医療費等の一時的な支給、子どもの衣類の支援を実施し、既存のサービスに繋げた。市内会員施設にて短期就労体験の機会を提供し、働き方の選択やステップアップをできるように支援した。</p>	内容	利用件数		令和元年度	平成 30 年度	経済的援助	9 件	10 件	就労支援	1 件	0 件	衣類バンク	3 件	0 件
内容	利用件数														
	令和元年度	平成 30 年度													
経済的援助	9 件	10 件													
就労支援	1 件	0 件													
衣類バンク	3 件	0 件													

## 7. 所沢市内社会福祉法人等による暮らしの相談事業

社会福祉法に規定された「地域における公益的な取組」として、市内各社会福祉法人等が相談窓口を設置し、市民に対して無料の相談事業を実施する「暮らしの相談事業」を、所沢社協が事務局となり取り組みを進めました。

事業計画	事業実施結果
「暮らしの相談事業」の実施	<p>○27 法人 47 施設で実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 相談支援件数：26 件</li> </ul> <p>○社会福祉法人等による『暮らしの相談事業』研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開催日：令和元年 10 月 31 日（木）</li> <li>・ 内容：「社会福祉法人が実施する公益的な取組みとしての役割」 「暮らしの相談事業」における窓口機能等について</li> <li>・ 参加者：31 名</li> </ul>

## 8. 同行援護従事者養成研修

重度視覚障がい者が移動する際の介助等に必要な知識や技能を有する同行援護従事者を養成しました。

事業計画	事業実施結果
同行援護従事者養成研修の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開催日：令和元年12月21日（土） 令和2年1月11日（土）、1月19日（日） 全3日間</li> <li>・ 会場：所沢市こどもと福祉の未来館</li> <li>・ 内容：同行援護従事者養成研修一般課程</li> <li>・ 修了者数：27名（定員30名、受講者29名）</li> </ul>

## 9. 赤い羽根共同募金運動

埼玉県共同募金会所沢市支会として、共同募金運動に実施協力しました。

事業計画	事業実施結果
(1) 戸別募金	<b>【赤い羽根募金】</b>
(2) 街頭募金	(1) 戸別募金 11,822,917 円
(3) 学校募金	(2) 街頭募金 783,295 円
(4) 職域募金	(3) 学校募金 160,592 円
(5) 個人大口募金	(4) 職域募金 556,106 円
(6) 法人募金	(5) 個人大口募金 626,527 円
(7) 災害義援金	(6) 法人募金 2,246,449 円
	合計 16,195,886 円
	<b>【歳末たすけあい募金】</b>
	(1) 戸別募金 10,216,015 円
	(2) 街頭募金 117,914 円
	(5) 個人大口募金 18,593 円
	合計 10,352,522 円
	<b>【災害義援金】</b>
	(7) 災害義援金 495,170 円

## 10. 福祉団体への活動支援

事業計画	事業実施結果
(1) 所沢市民生委員・児童委員連合会	左記(1)～(9)の団体の事務局支援を行った。
(2) 所沢市長生クラブ連合会	
(3) 所沢地区保護司会所沢三芳支部	
(4) 所沢地区更生保護女性会	
(5) 所沢市遺族連合会	
(6) 所沢市母子寡婦福祉会	
(7) 所沢市赤十字奉仕団	
(8) 所沢市民間高齢者福祉連絡協議会	
(9) 手しごとの会	

### Ⅲ 介護保険及び障害者総合支援法福祉サービス等

■主な財源：介護保険事業収入、障害福祉サービス等事業収入

#### 1. 居宅介護支援事業

介護保険法に基づき、要支援・要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるように、医療機関、地域住民・関係団体、介護サービス事業者と連携し、適正なケアマネジメントを実施しました。

また、在宅に戻るための退院・退所の支援や在宅介護者を含む家族の支援も併せて行いました。

事業計画	事業実施結果
(1) 居宅介護支援業務の実施 ① 個々の状況に応じた生活が保障されるよう、居宅介護支援を行い、その人らしい生活の実現をめざす。 ② 特定事業所として、関係者間のネットワークづくりを中核的に進める。 a 勉強会・研修会等の実施（週1回以上） b 他事業所との合同事例検討会等の開催 c 地域包括支援センター主催による介護支援専門員情報交換会及び地域ケア個別会議等に参加 d 24時間365日の緊急相談体制の整備と必要に応じた緊急対応 e 地域包括支援センターと連携しながら支援困難事例に対応 f 介護支援専門員実務研修の受け	(1) 居宅介護支援業務の実施 ① 個々の状況に応じた生活が保障されるよう、居宅介護支援を行い、その人らしい生活を送ることができるよう支援を実施 ② 特定事業所として、関係者間のネットワークづくりを中核的に推進 a 勉強会・研修会等の実施 毎週1回 事業所内の研修会等実施 b 他事業所との合同事例検討会等の開催 ・毎月1回他事業所との合同開催による事例検討会及び訪問看護勉強会の実施 c 地域包括支援センター主催による介護支援専門員情報交換会及び地域ケア個別会議等に参加 ・所沢市介護保険サービス事業者連絡協議会等の研修会に参加 d 24時間365日の緊急相談体制の整備と必要に応じた緊急対応 ・電話転送により24時間365日の緊急相談体制を整え、必要に応じて緊急対応を実施 e 地域包括支援センターと連携しながら支援困難事例に対応 ・地域包括支援センターと連携を図り、支援困難事例に対応する体制を整え支援した。 f 介護支援専門員実務研修の受け入れ体制の

<p>入れ体制の整備</p> <p>③ 認知症高齢者等、自らが判断を行うことに不安がある方にも権利擁護の視点で各関係機関及び医療機関、地域住民と連携し、社会資源を活用しながら利用者支援を行う。</p>	<p>整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護支援専門員実務研修の受け入れ体制を整備し、実習生を1名受け入れた。</li> </ul> <p>③ 認知症高齢者等、自らが判断を行うことに不安がある方にも権利擁護の視点で各関係機関及び医療機関、地域住民と連携し、社会資源を活用しながら利用者支援を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各関係機関及び医療機関と連携し、その人らしい生活が送れるように施設入所や成年後見等の利用支援を実施</li> </ul>
--	--

## 2. 指定要介護認定調査事務

事業計画	事業実施結果
(1) 指定事務受託法人として、公平公正な要介護認定調査を適切に実施	(1) 指定事務受託法人として、公平公正な要介護認定調査を適切に実施 ・認定調査件数 5,497件
(2) 調査の適正化を図るため、県や市の認定調査員研修への参加の他、勉強会等の内部研修を充実	(2) 調査の適正化を図るため、県や市の認定調査員研修への参加の他、勉強会等の内部研修を実施 ・内部研修を年2回実施

## 3. 訪問介護事業・居宅介護事業

介護保険法及び障害者総合支援法の趣旨に従い、保健・医療・福祉等の各機関との連携を図りながら訪問介護サービスの提供を行い、自立した生活を営むことができるよう支援し、利用者の生活の質の向上を図りました。また、予防的視点及び認知症ケア・自立支援ケアを担う専門職としての研鑽に努めるとともに、地域における社会資源として、地域のつながりに貢献できる事業所を目指しました。

事業計画	事業実施結果																							
(1) 訪問介護サービスの提供 ① 介護保険法に基づく訪問介護事業 a 訪問介護 訪問介護員が入浴・食事・排泄等の身体介護や調理・洗濯・掃除・その他生活全般にわたる支援を行う。 b 介護予防及び日常生活支援総合事業 要支援状態の維持若しくは改	(1) 訪問介護サービスの提供 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">令和元年度実績</th> <th>実利用者数</th> <th>延べ利用件数</th> <th>月平均利用件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">介護保険</td> <td>83</td> <td>8,929</td> <td>744</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">障害福祉サービス</td> <td>居宅介護</td> <td>27</td> <td>2,279</td> <td>189</td> </tr> <tr> <td>移動支援</td> <td>4</td> <td>277</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>同行援護</td> <td>36</td> <td>1,152</td> <td>96</td> </tr> </tbody> </table>	令和元年度実績		実利用者数	延べ利用件数	月平均利用件数	介護保険		83	8,929	744	障害福祉サービス	居宅介護	27	2,279	189	移動支援	4	277	23	同行援護	36	1,152	96
令和元年度実績		実利用者数	延べ利用件数	月平均利用件数																				
介護保険		83	8,929	744																				
障害福祉サービス	居宅介護	27	2,279	189																				
	移動支援	4	277	23																				
	同行援護	36	1,152	96																				

善、又は要介護状態になることの予防を目的とし、訪問介護員が調理・洗濯・掃除等の日常生活上の支援を行う。

② 障害者総合支援法に基づく居宅介護事業等

a 居宅介護、重度訪問介護

訪問介護員が入浴・食事・排泄等の介護や、調理・洗濯・掃除その他生活全般にわたる支援を行う。

b 同行援護

視覚障がい者の外出に同行し、必要な支援を行う。

③ 移動支援事業

障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業として、地域で自立した生活及び社会参加の促進を目的とし、一人での外出移動が困難な障がいのある利用者の支援を行う。

④ 養育支援訪問事業（市委託事業）

様々な原因で養育支援が必要となっている家庭に対して訪問支援を行い、負担の軽減と養育力の向上及び環境の改善を目指し、育児や家事の支援を行う。

(2) 人材育成

① 各専門分野研修に参加

② 内部研修の実施、定期的な会議（サービス提供責任者会議、チーム会議等）、事例検討会等の開催

養育支援 訪問事業	0	0	0
合計	150	12,637	1,052

平成30年度実績	実利用者数	延べ利用件数	月平均利用件数	
介護保険	56	5,834	486	
障害福祉サービス	居宅介護	26	2,443	203
	移動支援	7	391	32
	同行援護	35	1,313	109
養育支援 訪問事業	0	0	0	
合計	124	9,981	830	

(2) 人材育成

① 各専門分野研修に参加

同行援護従事者養成研修（一般）に2名参加

② 内部研修の実施、定期的な会議（サービス提供責任者会議、チーム会議等）、事例検討会等の開催

・毎月研修を開催（一部抜粋）

7月：「介護技術（オムツ交換）」※実技有

12月：「ICTの活用」

※サービス提供報告の演習有

1月：「食事対応（食事の重要性）」

※外部講師による講義

<p>(3) 実習生の受け入れ 介護福祉士養成校の実習生を受け入れ、実習指導者が指導を行う。</p>	<p>(3) 実習生の受け入れ</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 日本社会事業大学：1名受入 (5月～7月のうち週2日で17日間の実習)</li><li>・ 秋草学園福祉教育専門学校：2名受入 6月：5日間 11月：10日間</li></ul>
--	---

#### IV 所沢市指定管理施設

■主な財源：市受託金、障害福祉サービス等事業収入

##### 1. 児童発達支援事業「所沢市立かしの木学園」

身体障がい・知的障がい・発達障がいのある0～6歳の未就学児（定員50名）に対し、240日の受け入れを行い、延べ3,671名の利用がありました。年齢や一人ひとりの障がい特性、発達の順序性を踏まえた個別支援計画のもと、生活や遊びの中に必要な訓練を取り入れたグループ活動による発達支援を行いました。また、地域の関係機関とも連携し、ご家族に対して子育ての支援をしました。就学や保育園・幼稚園などへの移行支援を行い、23名の園児が卒園・移行しました。

事業計画	事業実施結果
<p>(1) 活動内容</p> <p>① 基本動作訓練</p> <p>a 「食事」「排泄」「着脱」 自分でできることの習得に向けて個々に応じた姿勢や介助方法、補助具の工夫を行う。</p> <p>b 理学療法 理学療法士が肢体不自由児を中心に生活場面の機能訓練を行う。</p> <p>② 集団生活の適応訓練</p> <p>a 親子活動 新入児、0～2歳児を中心に生活習慣や大人との遊びの経験を積むとともに家族療育へのアドバイスを行う。</p> <p>b 分離活動 3～5歳児を中心に担任や子ども同士で遊ぶ経験を積み社会性を広げる。</p>	<p>(1) 活動内容</p> <p>① 基本動作訓練</p> <p>a 「食事」「排泄」「着脱」 一日を通した生活場面で、「食事」「排泄」「着脱」について介助を行う。自分でできるように見守り、個々に応じた支援を実施。着脱場面では自分で着替えやすい衣類のアドバイスをを行った。</p> <p>b 理学療法 ・常勤の理学療法士が在園児一人ひとりに必要な機能訓練を遊びや生活などの療育場面ごとに実施 ・個別PT訓練票に行った訓練内容や療育のポイント、助言等を記載し、保護者に分かりやすく工夫し説明</p> <p>② 集団生活の適応訓練</p> <p>a 親子活動 新入園児19名と、継続児43名の62名に対し、親子活動を実施した。一人ひとりの個別の課題に寄り添いながら、遊びを中心とした生活リズムづくりや親子支援（親が子に分かりやすい対応を身につけられるような関わり）とアドバイスを行った。育児負担軽減や家族支援のため、リフレッシュ分離を適宜実施した。</p> <p>b 分離活動 3～5歳児11名に対して、分離活動を行った。年齢や個々の状況に応じて回数を増やしながら保護者や友だちと遊ぶ経験を積むことが出来た。</p>

<p>c あそび 発達課題に応じたあそびの経験を積み、社会性や言語理解の力をつける。(わらべ歌あそび、トランポリン、すべり台、ブランコ、描画、製作、粘土等)</p> <p>③ 家庭療育の相談支援</p> <p>a 家庭訪問 昨年度中途入園児、新入児を中心に実施（4月）</p> <p>b 個人面談 年間2回実施（4月、10月）</p> <p>c 進路相談 就学児、移行希望者に対して実施（8月）</p> <p>d 子育て懇談会 発達・訓練・制度などのテーマごとに学習と懇談（毎月）</p> <p>④ 健康管理</p> <p>a 内科健診 嘱託医による健診と健康相談（各年2回）</p> <p>b 歯科検診 歯科医による検診と歯科衛生士による歯みがき指導（各年1回）</p> <p>⑤ 行事の開催（家族登園日、運動会、夕涼み会、お楽しみ会、卒園・修了式）</p>	<p>12月のお楽しみ会では友だちとの遊びの成果を発表した。</p> <p>c あそび 楽しい遊びを通して発達課題に応じた体験が積めるよう支援を行った。遊びの中で個々の課題に取り組めるように支援を実施（わらべうた遊び、トランポリン、すべり台、ブランコ、プール、描画、製作、粘土、ごっこ遊び、リズム遊びなど）</p> <p>③ 家庭療育の相談支援</p> <p>a 家庭訪問 昨年度中途入園児、新入児を中心に家庭訪問を実施（16世帯）</p> <p>b 個人面談（年間2回・園児全員） 個別支援計画書の説明・評価を中心に家庭での様子や登園の感想などの聞き取りを実施</p> <p>c 進路相談（園児全員） 7月～9月に就学児や移行希望者、および面談希望者に園長・児童発達支援管理責任者・保護者の三者で面談を実施（38名）</p> <p>d 子育て懇談会 発達・訓練・制度について、テーマを決め年4回開催し、保護者の学びや懇談の機会を提供</p> <p>④ 健康管理</p> <p>a 内科健診：年2回実施 6月（18名）、11月（21名）</p> <p>b 歯科検診：年1回実施 6月（23名） 歯みがき指導：年1回実施 11月（25名）</p> <p>⑤ 行事の開催 家族で参加しやすい土曜・祝日に実施 ・家族登園日：9家族延べ23名（園児9名含む）</p>
--	---



<p>⑥ 避難訓練（年 5 回）</p> <p>⑦ 松原学園や近隣保育園との交流保育（年 5 回）</p> <p>⑧ 地域文化祭への参加等による地域交流（年 1 回）</p> <p>⑨ 地域へ情報発信する学園ブログの更新（月 3 回更新）</p> <p>⑩ 父母の会活動に対する情報提供や協力</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動会：43 家族延べ 174 名 （園児 44 名含む）</li> <li>・秋まつり：29 家族延べ 147 名 （園児 30 名を含む）</li> <li>・お楽しみ会：30 家族延べ 96 名 （園児 31 名を含む）</li> <li>・卒園式：7 家族延べ 14 名（園児 7 名）</li> <li>・修了式：14 家族延べ 28 名 （移行修了児 14 名）</li> </ul> <p>※卒園式・修了式：新型コロナウイルス感染症の影響に伴い縮小開催</p> <p>⑥ 避難訓練（年 5 回） 地震・不審者・火災想定 of 避難訓練を実施 ※火災想定 of 訓練では、松原学園と合同実施</p> <p>⑦ 松原学園や近隣保育園との交流保育（年 5 回）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・松原学園見学会 2～3 歳児の保護者で見学希望者に対し 2 日間に分けて実施</li> <li>・近隣保育園との交流保育 年中・長児を対象に 5 回実施</li> </ul> <p>⑧ 地域文化祭への参加等による地域交流（年 1 回） 富岡地区文化祭に参加し、園児の季節の作品展示や学園紹介のパネル展示、学園 PR チラシ等の配布を行い学園紹介や福祉の啓発活動を実施</p> <p>⑨ 地域へ情報発信する学園ブログの更新（月 3 回更新） 概ね月 3 回程度更新し、アクセス数が累計 58,000 件程、一日当たり約 42 件を超えた。療育内容が伝わる情報発信に取り組んだ。</p> <p>⑩ 父母の会活動に対する情報提供や協力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・父母の会学習会の開催（年 3 回） テーマ：「幼稚園・保育園・松原学園に移行を経験した方からの体験談を聞く」</li> </ul>
--	---

<p>⑪ 実習生、研修生・ボランティア、見学者の随時受入</p> <p>⑫ 内部研修（年 10 回）及び外部研修による職員研修</p> <p>(2) その他</p> <p>① 移行児のサポートを目的とした「かしの木広場」の開催（年 4 回）</p> <p>② 保育園・幼稚園等に移行した児童の保護者に対して個別相談を実施する「移行児相談会」の開催（月 1 回）</p> <p>③ 地域の子どもたちに向けた「土曜開放遊ぼう会」の開催（年 3 回）</p> <p>④ 暮らしの相談事業の実施（平日 8 時 30 分～17 時）</p> <p>⑤ 事業所自己評価の実施（年 2 回）</p>	<p>「就学を経験した方から体験談を聞く」 「所沢市こども福祉ガイドについて」</p> <p>⑪ 実習生、研修生・ボランティア、見学者の随時受入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育学生（4 名）</li> <li>・ 看護学生（54 名）</li> <li>・ 夏のボランティア体験プログラム等（3 名）</li> <li>・ 見学者（29 名）</li> </ul> <p>⑫ 内部研修（年 10 回）及び外部研修による職員研修</p> <p>作業療法士や臨床心理士を招きテーマに基づいた内部研修（年 10 回）及び虐待やペアレントトレーニング等に関する外部研修の受講</p> <p>(2) その他</p> <p>① 移行児のサポートを目的とした「かしの木広場」の開催（年 4 回）</p> <p>卒園・移行児のフォローアップを目的として 9 月までに年 4 回開催し、近況報告・懇談を行った。</p> <p>② 保育園・幼稚園等に移行した児童の保護者に対して個別相談を実施する「移行児相談会」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎週木曜日 9:00～16:00 に窓口を開設</li> </ul> <p>③ 地域の子どもたちに向けた「土曜開放遊ぼう会」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6 月：4 家族 11 名の参加</li> <li>・ 10 月：6 家族 26 名の参加</li> <li>・ 2 月：10 家族 24 名の参加</li> </ul> <p>④ 暮らしの相談事業の実施</p> <p>暮らしの相談事業を利用した相談実績はなし。</p> <p>⑤ 事業所自己評価の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 9 月：対象児保護者 43 名に対し実施</li> <li>・ 3 月：9 月以降入園の対象児保護者 10 名に対し実施 ※結果は、ホームページに掲載</li> </ul>
--	---

## 2. 就労継続支援B型事業「所沢市立きぼうの園」

主に知的障がいのある利用者（定員 35 名）一人ひとりのニーズを考慮した個別支援計画等に基づき、作業支援及び生活支援を行いました。また、障害者相談支援事業所等、関係機関との連携を密にとりながら支援を進めました。

事業計画	事業実施結果
<p>(1) 活動内容</p> <p>① 主な作業活動</p> <p>a 下請け作業 （ウエス作業、タオルたたみ作業、部材分別、解体作業、封入等の内職作業、納品作業）</p> <p>b リサイクル作業 （地域の古紙・アルミ缶等の回収作業、アルミ缶つぶし作業）</p> <p>c 自主生産作業 （ており作業・雑巾づくり作業・キャンドル作業・各作業の注文受注等）</p> <p>d 自主生産品の委託販売 所沢市役所内「福祉の店ポピンズ」、地域イベント等</p> <p>② 委託業務作業</p> <p>a 市内公園清掃 2ヶ所</p> <p>b 秩父学園、わかばホール清掃</p>	<p>(1) 活動内容</p> <p>① 主な作業活動</p> <p>a 下請け作業 積極的に作業（ウエス・タオルたたみ・部材解体作業）の受注を行った。また、作業の成熟度の向上が見受けられた。</p> <p>b リサイクル作業 地域の方々の協力によりリサイクル作業を実施した。古紙及びアルミ缶などの回収量が全体的に減少傾向であり、加えて買取相場が下降しており、収入の減少となった。</p> <p>c 自主生産作業 ・ており作業 主に「手しごと展」へ向けた生産活動を展開 ・キャンドル作業 所沢交通安全協会へ納品（受注数：500 個）</p> <p>d 自主生産品の委託販売等の売上 「福祉の店ポピンズ」での売上は昨年度を上回ったが、「手しごと展」をはじめとするイベントでの売上が低調であった。</p> <p>② 委託業務作業</p> <p>a 市内公園清掃 2ヶ所 業務：清掃業務（発注元：所沢市建設部公園課） 場所：北新田公園及び道傍公園 回数：164 回</p> <p>b 秩父学園、わかばホール清掃 業務：清掃業務（発注元：国立障害者リハビリテーションセンター） 場所：国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局秩父学園（本館及びわかばホール）</p>

<p>c 保健センター・ユー企画印刷等封入作業</p> <p>③ 施設外支援</p> <p>a 松井ふれんずでの実習</p> <p>b みつばち作業所での部材解体作業</p> <p>c 新規協力企業等の開拓</p> <p>④ 本人活動支援</p> <p>a 利用者自治活動（代表者会議）</p> <p>b 「働く」という意識を身に付ける為の利用者ミーティング等</p> <p>⑤ 余暇支援</p> <p>a 日帰り研修旅行</p>	<p>回数：150回</p> <p>c 業務：封入封緘等 発注元：(株)ユー企画印刷（受注数：22,000枚） 保健センターからの受注実績なし</p> <p>③ 施設外支援</p> <p>a 松井ふれんずでの実習 利用者2名が店員として各々週1回、職業体験実習を実施</p> <p>b みつばち作業所での部材解体作業 解体用部材を持帰り、施設内での作業に変更 業務：部材分別及び解体作業 単価：5円/kg</p> <p>c 新規協力企業等の開拓 開始：令和元年10月 場所：NPO法人ゆうき福祉会すだち三芳作業所 内容：タオルたたみ作業 ・その他、一般社団法人埼玉県セルフセンター協議会へ加入し、活動内容を充実させるための情報収集を行った。</p> <p>④ 本人活動支援</p> <p>a 利用者自治活動（代表者会議） ・代表者会議 年間13回開催 ・「お昼(ひる)ごはんのおともにそうめんも楽(たの)しもう会(かい)」の実施 ・「手しごと展」ロゴデザインの検討 等</p> <p>b 「働く」という意識を身に付ける為の利用者ミーティング等 ・作業開始時刻にあわせ、決められた時刻に利用者が作業部屋へ入るための方法やアイデアについての検討等を実施</p> <p>⑤ 余暇支援</p> <p>a 日帰り研修旅行</p>
---	---

<p>b カラオケ</p> <p>c リズムダンス</p> <p>d 利用者忘年会等</p> <p>⑥ 健康支援</p> <p>a 健康診断（年1回）</p> <p>b 歯科検診及び歯科衛生士による 歯磨き指導（年1回）</p> <p>⑦ 地域で開催される各種イベント等 への参加</p> <p>a 市民フェスティバル</p>	<p>日時：令和元年10月2日（水） 参加者：30名 場所：東京スカイツリー及び浅草寺周辺</p> <p>b カラオケ（年2回） 日時：令和元年10月31日（木） 参加者：18名 日時：令和2年2月6日（木） 参加者：20名 場所：カラオケ BanBan 所沢店</p> <p>c リズムダンス 回数：11回（月1回） ※新型コロナウイルス感染症の影響に伴い3月は 中止 場所：秩父学園わかばホール 参加者：のべ119名</p> <p>d 利用者忘年会（茶話会） 日時：令和元年12月20日（金） 参加者：利用者35名、ボランティア2名</p> <p>⑥ 健康支援</p> <p>a 健康診断（年1回） 日時：令和元年7月18日（木） 受診：35名 協力：公益財団法人埼玉県健康づくり事業団</p> <p>b 歯科検診及び歯科衛生士による歯磨き指導 （年1回） 日時：令和元年7月4日（木） 受診：35名 検診：有貴歯科クリニック 歯磨き指導：所沢市保健センター健康づくり支援 課 歯科衛生士2名</p> <p>⑦ 地域で開催される各種イベント等への参加</p> <p>a 市民フェスティバル 期間：令和2年10月26日（土）～27日（日）</p>
---	--

<p>b 手しごと展</p> <p>c 社会福祉協議会運営の施設イベント等</p> <p>(2) その他</p> <p>① 実習生、研修の受入</p> <p>a 教職員、市役所職員等の研修</p> <p>b 保育実習生他</p> <p>② 定期ボランティア、行事ボランティアの受入</p> <p>③ 出前講座への協力</p> <p>④ 暮らしの相談事業の実施 (奇数月第4木曜日16時～17時)</p>	<p>内容：所沢航空記念公園にて自主生産品の展示販売、施設の啓発活動（ハロウィーンにちなみ子供達へお菓子をプレゼント）を実施</p> <p>b 手しごと展 期間：令和2年2月20日（木）～24日（月） 内容：西武所沢S.C.にて、自主生産品の展示販売、施設の啓発活動を実施</p> <p>c 社会福祉協議会運営の施設イベント等 かしの木学園夕涼み会・プロペラ祭り、未来館まつり等に出店し自主生産品販売、施設の啓発活動を実施</p> <p>(2) その他</p> <p>① 実習生、研修の受入</p> <p>a 教職員、市役所職員等の研修 ・所沢市役所職員課1名</p> <p>b 保育実習生他 ・秋草学園短期大学1名 ・武蔵野短期大学2名</p> <p>② 定期ボランティア、行事ボランティアの受入</p> <table border="1" data-bbox="847 1312 1362 1514"> <thead> <tr> <th>期間</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上半期</td> <td>74名</td> </tr> <tr> <td>下半期</td> <td>73名</td> </tr> <tr> <td>年間</td> <td>147名</td> </tr> </tbody> </table> <p>※新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、令和2年2月28日から受入を中止</p> <p>③ 出前講座への協力 日時：令和元年8月31日（土） 内容：小手指地区自主防災会 職員派遣1名</p> <p>④ 暮らしの相談事業の実施 ・6回開催（奇数月第4木曜日16時～17時） ・相談件数3件（車いすの貸出について）</p>	期間	人数	上半期	74名	下半期	73名	年間	147名
期間	人数								
上半期	74名								
下半期	73名								
年間	147名								

<p>⑤ 防災対策</p> <p>a 避難訓練の実施（年2回）</p> <p>b 合同防災訓練の実施（近隣の法人、町内会と合同）</p> <p>⑥ 内部研修（年12回）</p>	<p>⑤ 防災対策</p> <p>a 避難訓練の実施（年2回）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回 令和元年9月26日（木）消防署員立会</li> <li>・第2回 令和2年2月13日（木）</li> </ul> <p>b 合同防災訓練の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年11月14日（木）</li> <li>・総参加者約300名 （内当施設34名(利用者26名・職員8名)）</li> <li>・参加施設等 国立リハビリテーションセンター自立支援局秩父学園 社会福祉法人藤の実会（ところざわ学園、かがやき、所沢市立はばたき） 北原町町内会</li> </ul> <p>⑥ 内部研修</p> <p>障害者虐待防止、加齢に伴う心身の変化の理解、などをテーマに利用者支援の質向上の研修を実施</p>
--	---

### 3. 生活介護事業「所沢市立こあふる」

重度の知的障がいや行動障がいのある利用者及び医療的ケアを必要とする重症心身障がいのある利用者（定員20名）一人ひとりに対して、尊厳を守り、個々のニーズを考慮した個別支援計画のもと、こあふるで充実した日中の生活を送ることができるよう支援しました。また、地域の人たちとともに行動し情報発信を行うことで、地域の福祉資源として地域の人たちから必要とされる施設づくりを目指しました。

事業計画	事業実施結果
<p>(1) サービス内容</p> <p>① 日常生活上の支援</p> <p>a 食事（栄養バランスのとれた普通食を始め刻み食、ミキサー食、アレルギー食等、個々の食機能と健康に配慮した食事の提供）</p> <p>b 排泄（利用者の状況に応じた支援）</p> <p>c 入浴（保清と心身のリラックスを</p>	<p>(1) サービス内容</p> <p>① 日常生活上の支援</p> <p>a 食事</p> <p>19名の利用者に対し、管理栄養士が作成した献立（旬の食材や季節感を取入れた内容）を施設内厨房にて調理し、普通食、刻み食、ミキサー食等一人ひとりの食機能の状況に応じた昼食を提供</p> <p>b 排泄</p> <p>個々の状況に合わせた方法で、必要な介助や定時誘導、見守り支援を実施</p> <p>c 入浴</p>

<p>兼ね合わせ、週3回の実施)</p> <p>② 日中活動</p> <p>a 健康活動（ウォーキング、地域体育館利用のレク、音楽を活用したストレッチ等）</p> <p>b 作業活動（アルミ缶・古紙回収とリサイクル業者への納品、自主生産品の製作等）</p> <p>c サークル活動 （カラオケ、買い物、喫茶等）</p> <p>d 社会参加（地域行事参加、手しごと展参加、外出体験、自主生産品の納品、広報誌配布等）</p>	<p>10名の希望者に対して、保清と心身のリラックスを兼ね、機械浴槽等を使用し週3回（月・水・金）入浴日を設定し実施</p> <p>② 日中活動</p> <p>a 健康活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ウォーキング：施設近隣や早稲田大学のキャンパス内にて体力の維持向上を図る目的で実施</li> <li>・音楽を活用したストレッチ：BGMを流しながらリラックスした環境の中で、身体機能の維持を図った。また、PT（理学療法士）の派遣を依頼し、2回アドバイスを受けた。</li> </ul> <p>b 作業活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アルミ缶・古紙回収とリサイクル業者への納品：三ヶ島小学校や地域の皆様のご協力のもと、リサイクル活動を実施</li> <li>・自主生産品の製作：季節の植物（桜・ひまわり等）の草木染め製品やハーブを使ったサシェ、押し花のしおり等を製作。新製品として、押し花を使った「レジン」製品や草木染めの「カーテンタッセル」等を展示販売</li> </ul> <p>c サークル活動</p> <p>「カラオケ」「買い物」「喫茶」の中から希望する活動へ参加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カラオケ：施設内や店舗を使用して、一人ひとりが好きな曲を選んで歌う楽しさを経験できる活動として定着</li> <li>・買い物：郊外の大型小売店等に出かけて、買い物支援を実施した。家族と話しながら購入品を決める等、楽しい外出活動として定着</li> <li>・喫茶：現地で好きなメニューを選択し、楽しい一時を経験する活動として定着</li> </ul> <p>d 社会参加</p> <p>○地域行事参加 こあふるのPRと自主生産品展示販売</p>
--	---



	<ul style="list-style-type: none"> <li>・とこじまつり 開催日：令和元年5月5日（日） 会場：ところざわ自動車学校</li> <li>・プロペラ祭り 開催日：令和元年10月5日（土） 会場：所沢市立プロペラ</li> <li>・三ヶ島小学校ふれあいまつり 開催日：令和元年10月19日（土） 会場：三ヶ島小学校</li> <li>・三ヶ島文化祭 開催日：令和元年11月2日（土） 会場：三ヶ島まちづくりセンター</li> <li>・未来館まつり 開催日：令和元年11月9日（土） 会場：所沢市こどもと福祉の未来館</li> <li>・書道展（光の園と共催） 期間：令和元年12月5日（木）～6日（金） 会場：三ヶ島公民館</li> <li>・手をつなぐ親の会障害者作品展 期間：令和元年12月23日（月）～27日（金） 会場：所沢中央病院イベントスペース</li> <li>・第16回手しごと 期間：令和2年2月20日（木）～24日（月） 会場：西武所沢S.C.</li> </ul> <p>【外出体験：自主生産品の納品等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日帰り外出体験 実施日：6月18日（火）・20日（木）・25日（火）・7月2日（火） 内容：サイボクナムコース、武蔵村山イオンモールコース、川越市場コースから選択して実施。</li> <li>・いちご狩り ※新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、中止</li> <li>・夏季プログラム 令和元年6月から9月実施</li> </ul> <p>○自主生産品の納品 活動で製作した自主生産品を所沢市役所福祉の店(ポピンズ)やケアハウスけやきへ納品</p> <p>○広報誌配付</p>
--	---

<p>③ 健康管理</p> <p>a 嘱託医による健康相談（年 10 回）・健康診断（年 2 回）</p> <p>b 歯科医師による歯科検診（年 1 回）</p> <p>c 理学療法士による健康指導（年 6 回）</p> <p>d 健康チェック（毎月：体重 血圧 脈拍 体温）</p> <p>④ 医療的ケア 嘱託医及び主治医の指示の下、看護師及び研修を受けた支援員が実施（利用者 3 名に実施）。</p> <p>⑤ 送迎 リフト付きマイクロバス 1 台・リフトカー 2 台</p> <p>(2) その他</p> <p>① 実習・研修の受入</p>	<p>所沢市社会福祉協議会広報誌「ちゃお」の配布 ・配付先：所沢市役所や航空発祥記念館等 （年 4 回）</p> <p>③ 健康管理</p> <p>a 嘱託医による健康相談 12 回実施 （昨年度 10 回） 健康診断 2 回実施 （昨年度 2 回）</p> <p>b 歯科医師による歯科検診 1 回実施 （昨年度 1 回）</p> <p>c 理学療法士による健康指導 2 回実施 （昨年度 6 回）</p> <p>d 毎日の健康チェック（血圧・検温・脈拍の測定）</p> <p>e 毎月の健康チェック（体重測定）</p> <p>④ 医療的ケア 嘱託医及び主治医の指示の下、看護師が対応した。 ・医療的ケア対象者 3 名（昨年度 3 名） ・実施回数 延べ 1,017 回（昨年度 1,300 回）</p> <p>⑤ 送迎 ・リフト付きマイクロバス 1 台・リフトカー 2 台で対応 ・利用者：18 名（昨年度 18 名） 延べ 7,025 名を送迎（昨年度 6,945 名）</p> <p>(2) その他</p> <p>① 実習・研修の受け入れ ・資格取得実習生 1 名 10 日間 （昨年度 4 名 延べ 41 日間） ・進路先体験実習生 2 名 延べ 7 日間 （昨年度延べ 7 名、延べ 24 日間） ・教員・所沢市職員研修 なし</p>
---	---

<p>② ボランティアの受入</p> <p>③ ふくし学習の推進 近隣小中学生との障がい者理解を深める為の学習を含めた交流</p> <p>④ 防災訓練の実施（年2回）</p> <p>⑤ 地域貢献活動 （草木染講習会の実施、フラワーアレンジメントのお届け、近隣清掃活動の実施等）</p> <p>⑥ 暮らしの相談事業の実施 （奇数月最終水曜日 15時～17時）</p>	<p>（昨年度延べ15名） ・視察研修 延べ68名</p> <p>② ボランティアの受け入れ ・ボランティア 延べ265名 （昨年度延べ331名）</p> <p>③ ふくし学習の推進 お礼のメッセージが届く等、近隣小中学生との障がい者理解を深める為の交流へと結びついた。 ・市内中学生職場体験 5名 延べ5日間 （昨年度13名 延べ32日間） ・三ヶ島小学校学区探検 延べ2日間 （昨年度 延べ4日間） ・三ヶ島小学校4年生見学 13名（PTA含む） （昨年度13名 PTA含む）</p> <p>④ 自衛消防避難訓練実施（2回） 令和元年7月11日（木）・9月12日（木）</p> <p>⑤ 地域貢献活動 ・草木染講習会の実施（2回） 実施日：1回目 令和元年8月3日（土） 参加者：10名（昨年度参加者11名） 実施日：2回目 令和元年12月7日（土） 参加者：11名（昨年度参加者9名） ・フラワーアレンジメントのお届け 三ヶ島小学校、三ヶ島まちづくりセンター等に利用者が生けたフラワーアレンジメントを届けした時に、感謝の言葉をかけていただくこと等が増えて利用者にとっても嬉しい体験となった。 ・地域近隣清掃活動を実施 月に1回程度の実施</p> <p>⑥ 暮らしの相談事業 （奇数月最終水曜日 15時～17時 12回実施） 相談件数 0件</p>
--	--

<p>⑦ 災害時備蓄品を活用した生活困窮者フードドライブへの協力</p> <p>⑧ 職員研修の計画的実施 (虐待防止、感染症予防等)</p> <p>⑨ 広報誌「キャッチボール」の発行 (年4回)、掲示板を利用した広報活動</p> <p>⑩ 三ヶ島地区まちづくり推進会議地域福祉部会への協力</p>	<p>⑦ 災害時備蓄品を活用した生活困窮者フードドライブへの協力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度の実施はなし</li> <li>・利用者家族からの協力(2件)</li> </ul> <p>⑧ 職員研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症予防研修 開催日：令和元年12月12日(木)</li> <li>・虐待防止・権利擁護研修 開催日：令和2年3月18日(水) 31日(火)</li> </ul> <p>⑨ 広報誌「キャッチボール」の発行(年4回) 掲示板を利用して「手しごと展」等のPRを実施</p> <p>⑩ 三ヶ島地区まちづくり推進会議地域福祉部会への協力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月第一月曜日の会議に出席</li> </ul> <p style="text-align: center;">利用実績について</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年間の 開所日数</th> <th>1年間の 延べ人数</th> <th>1日平均 利用者数</th> <th>年間平均 通所率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>237日</td> <td>4,190人</td> <td>17.6人</td> <td>88.2%</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>241日</td> <td>4,202人</td> <td>17.4人</td> <td>86.9%</td> </tr> </tbody> </table>		1年間の 開所日数	1年間の 延べ人数	1日平均 利用者数	年間平均 通所率	令和元年度	237日	4,190人	17.6人	88.2%	平成30年度	241日	4,202人	17.4人	86.9%
	1年間の 開所日数	1年間の 延べ人数	1日平均 利用者数	年間平均 通所率												
令和元年度	237日	4,190人	17.6人	88.2%												
平成30年度	241日	4,202人	17.4人	86.9%												

#### 4. 生活介護事業「所沢市立プロペラ」

重度の知的障がいや行動障がいのある利用者及び医療的ケアを必要とする重症心身障がいのある利用者(定員40名)に対して、日中活動をとおして丁寧に意思決定支援を進めました。障がい者相談支援事業所等、関係機関との連携のもと在宅での生活が豊かに継続できるように支援を行いました。また、地域の活動に参加し必要な福祉資源となることを目指しました。

事業計画	事業実施結果
<p>(1) サービス内容</p> <p>① 日常生活上の支援</p> <p style="margin-left: 20px;">a 食事(栄養バランスのとれた普通食を始めミキサー食、刻み食など個々の食機能に応じた食事の提供)</p> <p style="margin-left: 20px;">b 排泄(利用者の状況に応じた方法</p>	<p>(1) サービス内容</p> <p>① 日常生活上の支援</p> <p style="margin-left: 20px;">a 食事</p> <p style="margin-left: 40px;">経管栄養1名を除く39名の利用者に、四季折々の旬の食材を使い昼食を調理し、利用者の咀嚼状況や嚥下能力に合わせ、家族や専門機関と相談しながら安全な食形態で提供</p> <p style="margin-left: 20px;">b 排泄</p>

<p>での援助)</p> <p>c 入浴（一日 10 人程度を目安に心身共にリラックス出来るよう毎日実施）</p> <p>② 創作的活動、生産活動、その他の日中活動</p> <p>a 健康活動（理学療法、ウォーキング、プール、スポーツレク） ※理学療法士を常勤配置</p> <p>b 文化活動（音楽、車いすダンス、表現活動、フラワーアレンジメント）</p> <p>c 社会参加活動（柳瀬地区文化祭、やなせ福祉まつり、公民館活動への参加等地域資源の活用、災害時宿泊訓練に関する防災施設の見学）</p> <p>d 作業活動（陶芸、裂き織り、紙漉き、アルミ缶リサイクル、分別作業）</p>	<p>個々の状況に合わせた方法で必要な介助や定時誘導、見守り支援を実施</p> <p>c 入浴 19 名の利用者に対し、週 5 日の入浴日を設け 1 日平均 9 名、1 週間で延べ 45 名に対応（前年度 22 名）</p> <p>② 創作活動、生産活動、その他の日中活動 様々な経験をすることで自身のやりたい事を選択、得意な事や好きな物が発見できるよう個別配慮のもと活動を提供</p> <p>a 健康活動 体を動かす活動を定期的に取り入れ、個々の状況に応じて理学療法士によるストレッチを計画的に行い、身体機能維持に努めた。 また、本人に合った補装具の選び方や車いすの補助具等ご家族と相談しながら日常生活が安心して過ごせるよう助言を行った。</p> <p>b 文化活動 講師やボランティアの協力を得て自己表現の場として提供した。今年度は毎日新聞社の車いすダンスの取材もあり、紙面に掲載されたことで多くの人たちに活動内容やプロペラを知って頂く機会となった。</p> <p>c 社会参加活動 「地域の人に必要とされる施設作り」の意識を高め、地区文化祭の参加や自主生産品の販売での関りを通して地域の方々との関係性を深めた。 やなせ福祉まつりは新型コロナウイルスの影響に伴い中止となった。また、災害時宿泊訓練（P56 に記載）は障害福祉課や危機管理課の協力を得て訓練を実施。食事場所や就寝までの時間の過ごし方等、利用者と共に考え落ち着いて実施できた。</p> <p>d 作業活動 みつばち作業所から受注している分別作業が</p>
---	--

<p>e 自治活動（利用者ミーティング）</p> <p>f サークル活動（カラオケ、ボウリング、喫茶、買い物、季節のモノづくり等）</p> <p>g 地域活動（近隣清掃、フラワーアレンジメントお届け活動）</p> <p>③ 健康管理</p> <p>a 嘱託医による健康相談（月1回）</p> <p>b 健康診断（年1回）</p> <p>c 歯科検診（年1回）</p>	<p>定着し作業の受け取りや納品等も利用者が積極的に行い作業工程や分別の仕分け方等、自信を持って取り組んだ。</p> <p>自主生産品については、既存の品に趣向を凝らすことで作品の幅が広がった。関わって下さる縫製ボランティアの協力により作品の充実に繋がった。</p> <p>e 自治活動</p> <p>活動についての意見交換や、これからやってみようこと等を利用者同士が考え、話し合う経験を積むことで、利用者が主体となった活動に繋がった。</p> <p>f サークル活動</p> <p>季節に合わせた物づくりや外出体験の幅を広げ楽しい活動のひとつに定着した。</p> <p>普段とは違った活動にも、落ち着いて参加できるようになった。</p> <p>g 地域活動</p> <p>地域住民の協力を得て、人との関わりが楽しめる利用者が増えた。あいさつや受け応え等、社会経験の場ともなった。</p> <p>③ 健康管理</p> <p>a 嘱託医による健康相談（月1回）</p> <p>健康相談では、その時々で体調に不安がある利用者の確認や家族への助言を受ける。</p> <p>b 健康診断（年1回）</p> <p>年齢とともに生活習慣病(高血圧、脂質異常等)と診断される人が増加傾向にあり、投薬や定期的な受診に繋がった利用者もいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容：尿検査、心電図、胸部レントゲン、血液検査</li> <li>・受診：37名</li> </ul> <p>c 歯科検診（年1回）</p> <p>歯科医師が検診をスムーズに行うために、年</p>
---	--

<p>d 歯科衛生士による歯磨き指導 (年1回)</p> <p>④ 医療的ケア 嘱託医・主治医の指示の下、看護師及び研修を受けた支援員が実施</p> <p>⑤ 送迎 バス1台、リフトカー4台による10コースの送迎</p> <p>(2) その他</p> <p>① 実習・研修の受入</p> <p>a 大学生の介護体験実習・保育実習</p> <p>b 教職員、市役所職員等の研修</p> <p>c 市民後見人養成講座インターンシップ</p> <p>d 高校生のリカバリープログラム実習</p> <p>② ボランティアの受入</p> <p>a 小・中・高校生の夏休みボランティア体験</p>	<p>に数回来所され利用者との関りを深めたことで40名全員が受診出来た。 (例年は5、6名が受診出来ず)</p> <p>d 歯科衛生士による歯磨き指導(年1回) 利用者39名に仕上げ磨きを実施しており、上手に歯磨きが出来ているとの評価を頂いた。</p> <p>④ 医療的ケア 必要な利用者に対して年1,178回、1日平均5回の医療的ケアに対応した。 (昨年度:年3,517回、1日平均14回)</p> <p>⑤ 送迎 39名の利用者に対して安全に運行した。 送迎中に他害が出る利用者もいたが、安全対応マニュアルを作成し全職員で共有したことで、大きな事故に繋がることを防いだ。</p> <p>(2) その他</p> <p>① 実習・研修の受入</p> <p>a 大学生の介護体験実習・保育実習 保育実習2名、延べ22日間 (昨年度14名、延べ100日間)</p> <p>b 教職員、市役所職員等の研修 12名、延べ3日間 (昨年度18名、延べ6日間)</p> <p>c 市民後見人養成講座 1名、延べ1日間 (昨年度4名、延べ2日間)</p> <p>d 高校生のリカバリープログラム 1名、延べ2日間 (昨年度9名、延べ4日間)</p> <p>② ボランティアの受入</p> <p>a 小・中・高校生の夏休みボランティア体験 夏のボランティア体験:14名参加</p>
--	--

<p>b 定期ボランティア、行事ボランティアの受け入れ</p> <p>③ 教育活動への参画</p> <p>a 車いす体験授業</p> <p>④ 障がい者の理解をすすめるための活動</p> <p>a 柳瀬地区防災訓練への参加</p> <p>b 手しごと展参加</p> <p>c 広報誌発行（年3回）</p> <p>⑤ 地域活動への協力</p> <p>a 出前講座 手話ソング、車いす講座への協力</p> <p>b 地域行事への参加 柳瀬文化祭・やなせ福祉まつり・ フラワーアレンジメントお届け</p>	<p style="text-align: right;">（昨年度 12 名）</p> <p>b 定期ボランティア：5名、延べ31日間受入 （昨年度4名60日間） 行事ボランティア：プロペラ祭り、成人を祝う会、腹話術、クリスマス会等55名が参加。 （昨年度55名）</p> <p>③ 教育活動への参画</p> <p>a 車いす体験授業 出前講座の中で利用者と共に車いすの操作方法や試乗体験等を実施</p> <p>④ 障がい者の理解をすすめるための活動</p> <p>a 柳瀬地区防災訓練への参加 柳瀬地区防災訓練に参加し聴覚障がい者の避難誘導方法や関わり方を学ぶブースを担当</p> <p>b 第16回手しごとへの参加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第16回手しごと</li> <li>・期間：令和2年2月20日（木）～24日（月）</li> <li>・会場：西武所沢S.C.</li> <li>・内容：自主生産品の販売</li> <li>・売上：126,000円（昨年度 86,688円）</li> </ul> <p>c 広報誌発行（年3回） 「地域との繋がり」をテーマにボランティアへのインタビューやプロペラの活動を発信した他、配布先の開拓も行い、良好な関係を築けた。</p> <p>⑤ 地域活動への協力</p> <p>a 出前講座：利用者、職員が手話ソングや車いす講座の講師を年間6回実施した。（昨年度5回） 利用者の参加で、より身近に感じて頂け好評だった。</p> <p>b 地域行事への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・柳瀬文化祭：利用者14名、職員9名参加</li> <li>・フラワーアレンジメントお届け ：利用者が参加しやすいように、全体活動から</li> </ul>
---	--



<p>⑥ 防災対策 避難訓練の実施（年2回）、災害時 宿泊訓練</p> <p>⑦ 車いす貸出事業</p> <p>⑧ 暮らしの相談事業の実施（毎月第4 火曜日 15時～17時）</p>	<p>グループ活動に切り替えた為より多くの利用者がボランティアさんと関わり花と触れる機会になった。</p> <p>⑥ 防災対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練：消防署協力の元、年間2回の実施。</li> <li>・災害時宿泊訓練 合計5回、1回につき約8名の利用者と4名の職員が参加</li> <li>・災害ボランティアセンター職員派遣 期間：令和元年10月25日（金）～27日（日） （3日間） 派遣先：坂戸市災害ボランティアセンター 派遣人数：1名 内容：災害ボランティアセンター運営スタッフとして参加。災害ボランティアセンターの仕組みや、多職種との連携の取り方等を学んだ。</li> </ul> <p>⑦ 車いす貸し出し事業 貸出件数 0件</p> <p>⑧ 暮らしの相談事業 相談件数 0件</p>
---	--

## V 所沢市委託事業

■主な財源：市受託金

### 1. 所沢地域包括支援センター事業

高齢者が住み慣れた自宅や地域の中で安心して暮らし続けられるよう、「自助、互助、共助、公助」の仕組みに基づいて効果的に提供される『地域包括ケアシステム』の構築を推進しました。

事業計画	事業実施結果
<p>(1) 地域支援事業</p> <p>① 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業</p> <p>a 高齢者及びその家族のため、主治医及びケアマネジャー、その他の社会資源と協働した支援を行う。</p> <p>b 成年後見制度に関わること、虐待の発見・解決等、権利擁護に関する支援を関係機関と協力して実施</p> <p>c ケアマネジャーからの相談を受け、必要な助言・支援を行う。</p> <p>② 介護予防事業</p> <p>a 通所型介護予防事業</p> <p>b 介護予防地域ケア活動支援事業</p>	<p>(1) 地域支援事業</p> <p>① 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業</p> <p>総合相談件数 3,192件 (昨年度2,944件)</p> <p>a ケアマネジャー情報交換会 (全5回開催)</p> <p>地域包括ケアシステム構築に向け、ケアマネジャー、介護保険サービス事業所との連携強化、協力体制を作っていくため、開催した。</p> <p>【第1回】令和元年5月22日 (水)</p> <p>【第2回】令和元年7月24日 (水)</p> <p>【第3回】令和元年9月18日 (水)</p> <p>【第4回】令和元年11月20日 (水)</p> <p>【第5回】令和2年1月15日 (水)</p> <p>b 成年後見制度に関する相談件数</p> <p>・合計件数：16件 (昨年度8件)</p> <p>c ケアマネジャーからの相談・助言・支援件数</p> <p>・合計件数：45件 (昨年度64件)</p> <p>② 介護予防事業</p> <p>a 通所型介護予防事業 (開催回数／参加人数)</p> <p>・介護予防教室単発型 (3回／59人)</p> <p>(昨年度4回／29人)</p> <p>・連続型介護予防教室 (2回／76人)</p> <p>(昨年度2回／51人)</p> <p>b 介護予防地域ケア活動支援事業</p> <p>・健脚測定 (1回／41名) (昨年度3回／79人)</p> <p>※3月予定の2地区については新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、開催中止</p> <p>・自主グループ向け介護予防教室 (3回／62人)</p>

<p>c 老人憩の家等で実施する健康相談に医療職が協力</p> <p>d 介護予防普及啓発事業介護予防講演会</p> <p>③ 介護予防地域ケア活動支援事業</p> <p>a 地域ケア会議全体会議</p> <p>b 地域ケア個別会議</p> <p>c 医療・介護連携会議</p> <p>d 所沢地区介護保険サービス事業所情報交換会</p> <p>e 所沢市高齢者見守りネットワーク事業（トコロみまもりネット）連絡会</p> <p>④ 家族介護支援事業 在宅介護者の集い等、寝たきりや認知症高齢者等を在宅で介護する家族への支援を行う。</p>	<p style="text-align: right;">(昨年度6回／146人)</p> <p>c 老人憩の家等で実施する健康相談に医療職が協力 ・平成29年度より事業休止中。</p> <p>d 介護予防講演会（所沢・松井地区で開催） ※松井地区担当年度となり今年度は開催なし</p> <p>③ 介護予防地域ケア活動支援事業</p> <p>a 地域ケア会議全体会議 （第2層協議体会議、年3回開催） 【第1回】令和元年5月15日（水） 【第2回】令和元年7月17日（水） 【第3回】令和元年12月18日（水）</p> <p>b 地域ケア個別会議（松井・所沢ブロック） 【第1回】令和元年5月15日（水） 【第2回】令和元年7月17日（水） 【第3回】令和元年9月11日（水） 【第4回】令和元年12月18日（水）</p> <p>c 医療・介護連携会議 【第1回】令和元年6月20日（木） 【第2回】令和元年10月17日（木）</p> <p>d 所沢地区介護保険サービス事業所情報交換会 ※「ケアマネジャー情報交換会」に充当。</p> <p>e 所沢市高齢者見守りネットワーク事業（トコロみまもりネット）連絡会 ・期日：令和元年7月17日（水）</p> <p>④ 家族介護支援事業 ・在宅介護者の集い（3回／21人） （昨年度4回／31人） ※第4回は3月開催予定であったが新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、中止</p>
--	---

<p>⑤ 訪問型介護予防事業 要援護高齢者調査や認知症アンケート等の結果、また地域のグループなどからの情報等により、要介護状態になる恐れが高い高齢者を訪問し、介護予防事業対象者を把握し、介護予防の啓発を行う。</p> <p>⑥ 介護予防ケアマネジメント事業 市が把握・選定した二次予防事業対象者についての介護予防ケアプランを必要に応じて作成し、地域支援事業における介護予防事業等が包括的かつ効率的に実施されるよう、必要な支援を行う。</p> <p>⑦ 第2層生活支援コーディネーター事業</p> <p>a 第2層コーディネーター業務 第1層生活支援コーディネーターや関連団体と連携を図りながら地域に不足するサービスの創出等の資源開発、関係者間のネットワーク構築、地域の支援ニーズとサービス提供主体の活動のマッチング等のコーディネート機能を担当</p> <p>b 生活支援サービスやサロン等の地域資源の把握</p> <p>c 協議体について周知するため、地域ケア会議の運営等への主体的な関わり</p>	<p>⑤ 訪問型介護予防事業 ・件数：68件（昨年度63件）</p> <p>⑥ 介護予防ケアマネジメント事業 ・総合相談件数（令和元年度） 3,192件（昨年度2,944件）</p> <p>⑦ 第2層生活支援コーディネーター事業</p> <p>a 資源開発・ネットワーク構築・マッチング ・百歳体操団体の立ち上げ支援：2件 ・運動に関する活動の立ち上げ支援：1件 ・食事に関する活動の立ち上げ支援：1件 ・認知症サポーター養成講座：2件 ・小中学校でのふくし学習：3件 ・研修等での活動報告：2件</p> <p>b 地域資源の把握 ・高齢者向けサロンへの訪問 8件 ・運動に関する活動への訪問 9件 ・食事に関する活動への訪問 17件 ・文化活動に関する活動への訪問 9件 ・認知症に関する活動への訪問 4件 ・子育てに関する活動への訪問 3件</p> <p>c 協議会周知のための主体的な関わり ・地域ケア会議：3回 ・地域の医療介護職との連携：8回 ・地元企業との連携：8回 ・県社協からの研修受け入れ：2回</p>
---	--

<p>d 地域ケア運営会議その他必要な会議等に参加し、情報交換</p> <p>(2) 指定介護予防支援 利用者の依頼を受けて、利用者に対し介護保険法令の趣旨に従って、利用者が可能な限りその居宅において、自立した日常生活を営むことができるよう介護予防サービス計画を作成し、サービス提供事業者との連絡調整等を行う。</p> <p>(3) その他</p>	<p>d 各種会議等への出席・情報交換</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域福祉サポーターとの情報交換：10回</li> <li>・通所介護事業所運営推進会議への参加：1回</li> <li>・地域ケア個別会議での助言：3回</li> <li>・民生委員との情報交換：2回</li> <li>・ケアマネジャーとの情報交換：1回</li> <li>・CSW との情報交換：10回</li> <li>・第2層 SC 会議：7回</li> </ul> <p>(2) 指定介護予防支援</p> <p>○指定介護予防支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作成件数 1,512件（昨年度1,410件）</li> <li>・委託件数 2,035件（昨年度1,913件）</li> <li>・合計件数 3,547件（昨年度3,323件）</li> </ul> <p>○要支援1・2プラン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・月平均数 295.5件（昨年度276.9件）</li> </ul> <p>(3) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土日、祝日や業務時間外は電話転送による対応</li> </ul>
--	---

## 2. 就労支援事業

障がいのある方（難病含む）の一般就労を支援しながら社会参加と自立の促進を図るとともに、障がい者を雇用する企業に対しても雇用に関わる支援を行いました。また、関係機関（所沢市自立支援協議会・ハローワーク等）とチーム支援会議を設け、地域の障がい者就労を支援するネットワークの強化やスキルアップに努めました。

事業計画	事業実施結果			
<p>(1) 福祉の相談窓口の対応</p> <p>(2) 障がい者の就労に関する相談及び企業からの障がい者雇用に関する相談への対応</p>	<p>(1) 福祉の相談窓口の対応</p> <p>福祉の相談窓口において CSW や各部署、関係機関と連携して対応した。</p> <table border="1" data-bbox="906 1641 1267 1794"> <tr> <td>福祉の相談窓口来所者数</td> </tr> <tr> <td>9,462 名</td> </tr> <tr> <td>（前年比 1,010 名増）</td> </tr> </table> <p>(2) 障がい者の就労に関する相談及び企業からの障がい者雇用に関する相談への対応</p> <p>① 就労に関する相談の受付</p> <p>就労希望に関する初回相談受付（事業説明会参加人数）</p>	福祉の相談窓口来所者数	9,462 名	（前年比 1,010 名増）
福祉の相談窓口来所者数				
9,462 名				
（前年比 1,010 名増）				

	令和元年度	平成 30 年度
	相談者：109 名	相談者：178 名
(3) 相談者の登録及び登録した利用者に対する支援	(3) 相談者の登録及び登録した利用者に対する支援	
① 就労に向けた相談・支援	① 就労に向けた相談・支援 求職活動や継続就労に向けた相談・支援の実施	
	令和元年度	平成 30 年度
登録者数	1,020 名	951 名
② 利用者及び家族、関係機関等からの就労等に関する相談への対応	② 利用者及び家族、関係機関等からの就労等に関する相談への対応	
	令和元年度	平成 30 年度
来所相談	3,124 件	2,154 件
就職相談	3,384 件	3,375 件
日常・社会生活相談	639 件	512 件
③ 障がい者の職場適応促進ツールを活用したアセスメントの実施	③ 障がい者の職場適応促進ツールを活用したアセスメントの実施 幕張ワークサンプルの実績報告	
	令和元年度	平成 30 年度
	42 名 59 回	19 名 37 回
④ 職場見学・職場体験実習の実施	④ 職場見学・職場体験実習の実施 一般就労に向けた本人と企業のマッチングを図るための調整と振り返りを実施	
⑤ 履歴書・職務経歴書の作成支援や面接練習・面接同行支援	⑤ 履歴書・職務経歴書の作成支援や面接練習・面接同行支援 面接に向け、配慮事項の伝え方、身だしなみ等の支援を実施	
(4) 企業や関係機関との連絡及び調整	(4) 企業や関係機関との連絡及び調整 ・西部圏域就労支援センター情報交換会：6 回 ・自立支援協議会しごと部会：6 回 ・埼玉県就業支援課情報交換会：1 回	

<p>① 職場巡回（定着支援）による就労状況の把握と調整</p> <p>② 電話等による就労状況の把握と調整</p> <p>③ 企業や支援機関等からの相談受付と支援</p> <p>(5) 就労者への支援</p> <p>① 職場定着に向けた相談・支援</p> <p>② 企業巡回による就労状況の把握と調整</p> <p>③ 電話や面談等による就労状況の把握と調整</p> <p>④ 余暇に関する相談・情報提供</p>	<p>① 職場巡回（定着支援）による就労状況の把握と調整。企業・関係機関等への巡回による相談件数</p> <table border="1" data-bbox="815 342 1235 454"> <tr> <th>令和元年度</th> <th>平成 30 年度</th> </tr> <tr> <td>2,113 件</td> <td>1,643 件</td> </tr> </table> <p>② 電話等による就労状況の把握と調整</p> <p>③ 企業や支援機関等からの相談受付と支援</p> <p>②③の件数</p> <table border="1" data-bbox="815 692 1235 804"> <tr> <th>令和元年度</th> <th>平成 30 年度</th> </tr> <tr> <td>3,802 件</td> <td>2,927 件</td> </tr> </table> <p>(5) 就労者への支援</p> <p>① 職場定着に向けた相談・支援 一般就労している登録者から就労に関する相談に応じ必要な支援を実施</p> <table border="1" data-bbox="743 1041 1425 1153"> <tr> <th></th> <th>令和元年度</th> <th>平成 30 年度</th> </tr> <tr> <td>職場定着相談</td> <td>5,016 件</td> <td>2,800 件</td> </tr> </table> <p>*入力方法の変更により本人、企業の重複有</p> <p>② 企業巡回による就労状況の把握と調整</p> <table border="1" data-bbox="815 1294 1235 1406"> <tr> <th>令和元年度</th> <th>平成 30 年度</th> </tr> <tr> <td>2,113 件</td> <td>1,643 件</td> </tr> </table> <p>※ (4) ①の数値と同様</p> <p>③ 電話や面談等による就労状況の把握と調整</p> <table border="1" data-bbox="815 1547 1235 1659"> <tr> <th>令和元年度</th> <th>平成 30 年度</th> </tr> <tr> <td>3,384 件</td> <td>3,375 件</td> </tr> </table> <p>④ 余暇に関する相談・情報提供 余暇支援が必要な就職者に対し、地域ボランティアや地域活動支援センターにつなげ安定した就労が継続できるようにした。また、企業勤続 10 年の方に 10 年表彰状を送り、意欲の向上を図った。</p>	令和元年度	平成 30 年度	2,113 件	1,643 件	令和元年度	平成 30 年度	3,802 件	2,927 件		令和元年度	平成 30 年度	職場定着相談	5,016 件	2,800 件	令和元年度	平成 30 年度	2,113 件	1,643 件	令和元年度	平成 30 年度	3,384 件	3,375 件
令和元年度	平成 30 年度																						
2,113 件	1,643 件																						
令和元年度	平成 30 年度																						
3,802 件	2,927 件																						
	令和元年度	平成 30 年度																					
職場定着相談	5,016 件	2,800 件																					
令和元年度	平成 30 年度																						
2,113 件	1,643 件																						
令和元年度	平成 30 年度																						
3,384 件	3,375 件																						

### 3. コミュニケーション支援事業

地域生活支援事業の一つとして、聴覚、言語機能、視覚その他の障がいのため意思疎通を図ることに支障がある人への支援として、手話通訳者、要約筆記者の派遣等を行い、情報保障に努めました。また、手話講習会及び中途失聴者や難聴者のための手話講座、点訳、音訳等の講習会を開催し、障がいの有無にかかわらず、共に支え合い、地域で自立して生活できる「共生社会」の実現を目指しました。

事業計画	事業実施結果																																															
(1) 福祉の相談窓口の対応	(1) 福祉の相談窓口の対応（既述（P.60））																																															
(2) 手話通訳者・要約筆記者（手書き・パソコン）の派遣	(2) 手話通訳者・要約筆記者（手書き・パソコン）の派遣																																															
① 利用者の申請に応じた情報保障	① 利用者の申請に応じた情報保障 利用者の申請に応じた情報保障を実施 <b>【所沢市登録通訳者数】</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>手話通訳者</td> <td>29名</td> <td>25名</td> </tr> <tr> <td>要約筆記者</td> <td>19名</td> <td>19名</td> </tr> </tbody> </table> <b>【通訳派遣実績】</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>令和元年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">手話通訳</td> <td>個人派遣</td> <td>797件</td> <td>611件</td> </tr> <tr> <td>団体派遣</td> <td>131件</td> <td>251件</td> </tr> <tr> <td>① 小計</td> <td>928件</td> <td>862件</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">要約筆記</td> <td>個人派遣</td> <td>16件</td> <td>6件</td> </tr> <tr> <td>団体派遣</td> <td>53件</td> <td>50件</td> </tr> <tr> <td>② 小計</td> <td>69件</td> <td>56件</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">事務所内</td> <td>電話通訳</td> <td>300件</td> <td>194件</td> </tr> <tr> <td>来所相談</td> <td>749件</td> <td>573件</td> </tr> <tr> <td>③ 小計</td> <td>1,049件</td> <td>767件</td> </tr> <tr> <td colspan="2">①+②+③ 合計</td> <td>2,046件</td> <td>1,685件</td> </tr> </tbody> </table>		令和元年度	平成30年度	手話通訳者	29名	25名	要約筆記者	19名	19名			令和元年度	平成30年度	手話通訳	個人派遣	797件	611件	団体派遣	131件	251件	① 小計	928件	862件	要約筆記	個人派遣	16件	6件	団体派遣	53件	50件	② 小計	69件	56件	事務所内	電話通訳	300件	194件	来所相談	749件	573件	③ 小計	1,049件	767件	①+②+③ 合計		2,046件	1,685件
	令和元年度	平成30年度																																														
手話通訳者	29名	25名																																														
要約筆記者	19名	19名																																														
		令和元年度	平成30年度																																													
手話通訳	個人派遣	797件	611件																																													
	団体派遣	131件	251件																																													
	① 小計	928件	862件																																													
要約筆記	個人派遣	16件	6件																																													
	団体派遣	53件	50件																																													
	② 小計	69件	56件																																													
事務所内	電話通訳	300件	194件																																													
	来所相談	749件	573件																																													
	③ 小計	1,049件	767件																																													
①+②+③ 合計		2,046件	1,685件																																													
② 登録手話通訳者及び登録要約筆記者を対象とした研修会を実施	② 登録手話通訳者及び登録要約筆記者を対象とした研修会を実施 登録手話通訳者及び登録要約筆記者を対象とした研修会や懇談会等を実施し、資質の維持・向上を図った。																																															



	回数	開催日	出席者数
新人通訳者説明会	1回	平成31年4月22日	6名
合同研修	1回	令和2年1月24日	25名
手話通訳者研修 ※未実施	2回	令和2年2月28日	-名
		令和2年3月4日	-名
手話通訳者懇談会	3回	令和元年7月4日	5名
		令和元年7月8日	6名
		令和元年7月12日	6名
要約筆記者研修	3回	令和元年11月12日	12名
		令和元年11月25日	14名
		令和元年12月25日	9名
登録通訳者対象 認知症サポーター 養成講座	1回	令和2年1月24日	16名

※未実施…新型コロナウイルス感染症の影響に伴い開催中止

③ 安定した人材確保のための養成講習会の開催

a 手話通訳者養成講習会

③ 安定した人材確保のための養成講習会の開催

a 手話通訳者養成講習会

午前10時～正午/午後1時～午後3時

期間	回数等	受講者	修了者
令和元年5月8日～ 令和2年2月26日	45回 水曜日	10名	10名

b 要約筆記者養成講習会  
(パソコン)

b 要約筆記者養成講習会 (パソコン)

午前10時～正午/午後1時～午後3時

期間	回数等	受講者	修了者
令和元年5月10日～ 令和2年1月31日	44回 金曜日	4名	3名

(3) 聴覚障がい者の自立・社会参加の促進  
中途失聴者や中途難聴者を対象に、障がいの受容やピアサポートの環境づくりや新たなコミュニケーション手段の確保等を目指した手話講座を行う。

(3) 聴覚障がい者の自立・社会参加の促進

左記の目的のとおり、下記講習会を開催した。

中途失聴者や難聴者のための手話講座

午後2時～午後4時

期間	回数等	受講者	履修者
令和元年6月27日～ 令和元年12月26日	20回 木曜日	16名	15名

(4) 市民への啓発

多くの理解者・支援者を得るため、市民に向けて以下の講習会を行う。

- ① 手話奉仕員養成講習会（入門課程及び基礎・通訳準備課程）

(4) 市民への啓発

多くの理解者・支援者を得るため、市民に向けて以下の講習会を開催

- ① 手話奉仕員養成講習会（入門課程及び基礎・通訳準備課程）

【入門課程（午前）】午前10時～正午

期間	回数等	受講者	修了者
令和元年10月2日～ 令和2年2月26日	18回 水曜日	21名	20名

【入門課程（夜間）】午後6時45分～午後8時45分

期間	回数等	受講者	修了者
令和元年10月2日～ 令和2年2月26日	18回 水曜日	18名	15名

【基礎課程】午前10時～正午/午後1時～午後3時

期間	回数等	受講者	修了者
令和元年5月8日～ 令和元年10月2日	23回 水曜日	32名	21名

【通訳準備課程】午前10時～正午/午後1時～午後3時

期間	回数等	受講者	修了者
令和元年10月9日～ 令和2年2月26日	20回 水曜日	21名	21名

- ② 点訳ボランティア養成講習会（中級）

- ② 点訳ボランティア養成講習会（中級）

午前10時～正午

期間	回数等	受講者	修了者
令和元年6月11日～ 令和元年9月24日	15回 火曜日	12名	12名

- ③ 音訳ボランティア養成講習会

- ③ 音訳ボランティア養成講習会

午前10時～正午

期間	回数等	受講者	修了者
令和元年10月1日～ 令和2年1月28日	15回 火曜日	10名	9名

- (5) 当事者・登録通訳者・関係団体との連携強化

- (5) 当事者・登録通訳者・関係団体との連携強化

回数	開催日時	主な内容
第1回	令和元年5月27日	平成30年度実績報告、他

	第2回	令和元年9月9日	手話講習会、啓発事業、手話通訳者選考試験、他
	第3回	令和元年11月18日	登録通訳者証、他
	第4回	令和2年2月18日	令和2年度変更事項、他

#### 4. 障害者相談支援事業

障がいのある方や、そのご家族が地域で安心して自立した生活が送れる社会を目指して相談支援を行いました。

事業計画	事業実施結果				
(1) 福祉の相談窓口の対応	(1) 福祉の相談窓口の対応（既述（P.60））				
(2) 基幹相談センター	(2) 基幹相談センター				
① 総合的・専門的な相談支援 障がいの種別、年齢にかかわらず、総合的な相談を行い、必要に応じて、地域の相談機関との連携、専門機関への紹介を行う。	① 総合的・専門的な相談支援 (相談件数)				
	<table border="1"> <tr> <th>令和元年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> <tr> <td>164件</td> <td>145件</td> </tr> </table>	令和元年度	平成30年度	164件	145件
令和元年度	平成30年度				
164件	145件				
② 地域移行・地域定着 長期間、入院されている方や施設に入所されている方の地域生活の実現に向けた支援を行う。	② 地域移行、地域定着 (相談や関連する会議への参加件数)				
	<table border="1"> <tr> <th>令和元年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> <tr> <td>24件</td> <td>24件</td> </tr> </table> <p>・長期入院（2年以上）からの地域移行：1名</p>	令和元年度	平成30年度	24件	24件
令和元年度	平成30年度				
24件	24件				
③ 地域の相談支援体制の強化 相談支援事業者への助言や人材育成の支援、関係機関などの連携、連絡調整を行い、地域全体の相談機能の充実を図る。	③ 地域の相談支援体制の強化 (相談や関連する会議への参加件数)				
	<table border="1"> <tr> <th>令和元年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> <tr> <td>114件</td> <td>131件</td> </tr> </table>	令和元年度	平成30年度	114件	131件
令和元年度	平成30年度				
114件	131件				
④ 権利擁護・虐待防止 成年後見制度の利用のために必要な支援を行う。また、障がい者虐待防止センターの窓口を併設し、虐待の防止や早期解決のための支援を行う。	④ 権利擁護・虐待防止 (障害者虐待に関する通報件数)				
	<table border="1"> <tr> <th>令和元年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> <tr> <td>14件</td> <td>15件</td> </tr> </table>	令和元年度	平成30年度	14件	15件
令和元年度	平成30年度				
14件	15件				
⑤ 自立支援協議会の運営	⑤ 自立支援協議会の運営				

<p>(3) 指定特定相談支援事業所及び指定障害児相談支援事業所</p> <p>サービス等利用計画についての相談及び作成などの支援が必要な方へ、障がいのある方（児童含む）の自立した生活を支え、課題の解決や適切なサービス利用に向けて、ケアマネジメントによりきめ細かく支援を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定例会：年間 2 回</li> <li>・ 実務者会議：11 回</li> <li>・ 相談支援部会：年間 11 回</li> <li>・ 暮らし部会：年間 11 回</li> <li>・ こども部会：年間 11 回</li> <li>・ しごと部会：年間 11 回</li> <li>・ こころ部会：年間 11 回</li> <li>・ 研修会：年間 7 回</li> </ul> <p>(3) 指定特定相談支援事業所及び指定障害児相談支援事業所</p> <p>① サービス利用支援（新規作成）</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>令和元年度</td> <td>平成 30 年度</td> </tr> <tr> <td>17 件</td> <td>33 件</td> </tr> </table> <p>② 継続サービス利用支援</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>令和元年度</td> <td>平成 30 年度</td> </tr> <tr> <td>334 件</td> <td>344 件</td> </tr> </table> <p>③ 相談件数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>令和元年度</td> <td>平成 30 年度</td> </tr> <tr> <td>1,915 件</td> <td>1,807 件</td> </tr> </table>	令和元年度	平成 30 年度	17 件	33 件	令和元年度	平成 30 年度	334 件	344 件	令和元年度	平成 30 年度	1,915 件	1,807 件
令和元年度	平成 30 年度												
17 件	33 件												
令和元年度	平成 30 年度												
334 件	344 件												
令和元年度	平成 30 年度												
1,915 件	1,807 件												

## 5. ファミリー・サポート・センター事業

小学校卒業までの子育ての援助を受けたい方（利用会員）と子育ての援助を行いたい方（援助会員）の相互援助活動を支援するとともに、活動を通して子育てが安心してできる環境づくりを進めました。

また、子育てニーズの把握や困難ケース（ひとり親、病気、障がいなど）への支援、子育て関連情報の収集・発信について、CSWをはじめとした関係機関との連携を図りました。

事業計画	事業実施結果																		
<p>(1) 相互援助活動</p> <p>① 会員登録の受付</p> <p>② 援助会員の紹介、調整</p> <p>③ 課題のあるニーズやケースについて利用会員の許可を得た上で、保健センター等適切な機関につなぐ。</p>	<p>(1) 相互援助活動</p> <p>① 会員登録数（うち新規会員）</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="text-align: center;">区 分</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">人 数</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">令和元年度</th> <th style="text-align: center;">平成 30 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用会員（うち新規会員）</td> <td style="text-align: center;">3,598(381)</td> <td style="text-align: center;">3,421 (339)</td> </tr> <tr> <td>援助会員（うち新規会員）</td> <td style="text-align: center;">368(31)</td> <td style="text-align: center;">364 (36)</td> </tr> <tr> <td>両会員</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">10</td> </tr> <tr> <td>実稼働援助会員数</td> <td style="text-align: center;">148</td> <td style="text-align: center;">147</td> </tr> </tbody> </table>		区 分	人 数		令和元年度	平成 30 年度	利用会員（うち新規会員）	3,598(381)	3,421 (339)	援助会員（うち新規会員）	368(31)	364 (36)	両会員	10	10	実稼働援助会員数	148	147
区 分	人 数																		
	令和元年度	平成 30 年度																	
利用会員（うち新規会員）	3,598(381)	3,421 (339)																	
援助会員（うち新規会員）	368(31)	364 (36)																	
両会員	10	10																	
実稼働援助会員数	148	147																	

実利用会員数	421	414
--------	-----	-----

② 活動内容及び回数

内 容	活動回数	
	令和元年度	平成30年度
保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	1,617	955
保育所・幼稚園のお迎え及び帰宅後の預かり	2,072	1,610
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	49	119
登校前の預かり及び送り	841	615
学校の迎え及び帰宅後の預かり	389	282
学童保育前の預かり及び送り	408	371
学童保育の迎え及び帰宅後の預かり	1,519	1,427
子どもの習い事等の場合の援助	1,504	1,400
保育所・学校等の休み時の預かり	69	56
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の預かり	1,034	752
保護者等の求職活動中の預かり	24	15
保護者等の冠婚葬祭のための預かりまたは送迎	9	3
他の子どもの行事等のための預かりまたは送迎	451	344
保護者等の外出時の預かりまたは送迎	837	916
保護者等の病気時の預かりまたは送迎	152	70
ならし保育	23	11
沐浴	54	15
その他	1,178	1,322
合 計	12,230	10,283

(2) 援助会員

- ① 養成講習会を開催し、受講修了者の会員登録の受付を行う。

(2) 援助会員

- ① 援助会員養成講習会

【第1回】

- ・ 期間：令和元年7月10日（水）～12日（金）  
（全3日間）
- ・ 会場：新所沢まちづくりセンター

<p>② 援助会員の紹介、調整を行う。</p> <p>③ フォローアップ講習会を開催し、援助活動の向上を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 修了者：15 名</li> </ul> <p>【第 2 回】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 期間：令和元年 10 月 15 日（火）～18 日（金） （全 4 日間）※緊急サポートセンター共催</li> <li>・ 会場：新所沢まちづくりセンター</li> <li>・ 修了者：3 名</li> </ul> <p>【第 3 回】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 期間：令和 2 年 1 月 21 日（火）28 日（火） 2 月 4 日（火）（全 3 日間）</li> <li>・ 会場：新所沢まちづくりセンター</li> <li>・ 修了者：11 名</li> </ul> <p>【講習会内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業説明、援助活動の流れ</li> <li>・ 子どもの心と身体の発達</li> <li>・ 保育の心</li> <li>・ 子どもの遊び</li> <li>・ 子どもの事故と安全</li> <li>・ 活動に向けて～グループワーク</li> <li>・ 地域との関わりについて</li> <li>・ その他</li> </ul> <p>② 援助会員の紹介・調整 (1)相互援助活動の①（P67）を参照</p> <p>③ 援助会員フォローアップ講習会</p> <p>【第 1 回】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施日：令和元年 7 月 16 日（火）</li> <li>・ 場所：新所沢まちづくりセンター</li> <li>・ 参加者：46 名</li> <li>・ 内容：「他孫育て～今どきの子育て事情」</li> <li>・ 講師：NPO 法人 孫育て・ニッポン 棒田 明子氏</li> </ul> <p>【第 2 回】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施日：令和 2 年 2 月 21 日（金）</li> <li>・ 場所：所沢市こどもと福祉の未来館</li> <li>・ 参加者：44 名</li> <li>・ 内容：「色育～色の力で育てるコミュニケーション力」</li> <li>・ 講師：日本色育推進会 志田 悦子氏</li> </ul>
---	---

<p>④ サブリーダーと連携し援助会員サロンや交流行事等の実施を通じて会員相互の親睦を図る。</p> <p>(3) 研修</p> <p>(4) 広報</p> <p>① 会報「ふあみさぼ通信」の発行（年2回）</p> <p>② 児童館等で事業説明・ふあみさぼ通信・チラシの配布</p> <p>③ 民生委員・児童委員協議会定例会やイベント等での広報活動</p> <p>(5) その他</p> <p>① 利用会員、援助会員の全体交流会の開催</p> <p>② 困難ケースについて必要に応じ関係機関とのケースカンファレンス</p>	<p>④ サブリーダーとの連携</p> <p>○サブリーダー会議（年9回）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者：サブリーダー 7名</li> <li>・内容：センター主催行事の打合せと終了後の感想事例検討等</li> </ul> <p>○援助会員サロン（年9回）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者：延べ 84名</li> </ul> <p>(3) 研修</p> <p>○全国アドバイザー講習会・交流会（女性労働協会主催）</p> <p>○ヒヤリハットの収集及び活用実践セミナー</p> <p>○アドバイザー研修（埼玉県福祉部少子政策課主催）</p> <p>(4) 広報</p> <p>① 会報「ふあみさぼ通信」発行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年5月20日発行【36号】</li> <li>・令和元年9月20日発行【37号】</li> </ul> <p>②③ 各公民館・まちづくりセンター、民生委員・児童委員協議会、地域行事でのチラシ配布</p> <p>(5) その他</p> <p>① 全体交流会（クリスマス会）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：令和元年12月13日（金）</li> <li>・会場：所沢市こどもと福祉の未来館</li> <li>・参加者：96名 （利用会員親子82名 援助会員14名）</li> </ul> <p>② 困難ケースについて必要に応じ関係機関とのケースカンファレンス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施日：令和2年1月28日（火） 令和2年3月27日（金）</li> </ul>
---	--

## 6. 生活困窮者自立相談支援事業

様々な生活課題を抱え生活困窮となった方に対し、第2のセーフティネットとして、早期に自立に向けた支援を行いました。一人ひとりの状況に合わせた支援プランを作成し、相談者に寄り添いながら、行政、関係機関や地域住民とも連携・協働して解決に向けた支援を行いました。

事業計画	事業実施結果																				
<p>(1) 福祉の相談窓口の対応</p> <p>(2) 自立相談支援事業</p> <p>① 生活困窮者の自立に向けた相談支援 生活困窮者の相談に応じ、本人の意思を確認しながら適切なアセスメントを行い支援計画の作成を行う。支援計画に基づき、各関係機関や各団体との連携、既存の制度等を活用しながら包括的、継続的に対象者の自立をめざす。</p> <p>② 就労に向けた支援 各関係機関と連携し、また障がい者の職場適応促進ツール（ワークサンプル幕張版、ところざわ就労支援センター所有）を活用しながら適切なアセスメントを行い就労に向けた支援を行う。</p> <p>③ ネットワークの構築 地域での孤立防止、早期発見、自立に向けたつながりをつくるために、関係団体、関係機関とのネットワークを構築・活用し、地域の社会資源として増やす。</p> <p>④ 支援調整会議の開催（年 12 回） 各関係機関の専門職を構成員とし、利用者に対する支援計画について適切な助言・指導を受け、支援計画の見直しや関係機関・関係団体、制度利用</p>	<p>(1) 福祉の相談窓口の対応（既述（P.60））</p> <p>(2) 自立相談支援事業</p> <p>① 生活困窮者の自立に受けた相談支援</p> <table border="1" data-bbox="751 344 1385 734"> <thead> <tr> <th rowspan="2">内容</th> <th colspan="2">件数（家計含む）</th> </tr> <tr> <th>令和元年度</th> <th>平成 30 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規受付</td> <td>1,119</td> <td>1,023</td> </tr> <tr> <td>相談のみ</td> <td>700</td> <td>590</td> </tr> <tr> <td>次年度継続（経年継続含む）</td> <td>272</td> <td>164</td> </tr> <tr> <td>年度内終了</td> <td>1,027</td> <td>1,025</td> </tr> <tr> <td>支援延べ回数</td> <td>4,879</td> <td>4,386</td> </tr> </tbody> </table> <p>令和 2 年 2 月までの新規受付件数は 894 件あり、月平均 81 件の相談を受けていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減収となった世帯が激増し、3 月の新規受付は 225 件と、通常月の 2.8 倍の相談を受けた。</p> <p>② 就労に向けた支援 各関係機関（市就労支援員、ハローワーク）と連携し、また障がい者の職場適応促進ツールを活用し、適正な就労先に繋がるように支援を行った。彩の国あんしんセーフティネット事業の就労支援を併用し生活基盤を整えることや、就労訓練事業を利用しながら生活リズムを整える等、利用者の状況に合わせた就労支援を行った。</p> <p>③ ネットワークの構築 上下水道局と連携して、水道料金滞納者への通知書を発送する際に広報用カードを送付し、10 件程度の相談が入った。 所沢市民生委員・児童委員協議会の定例会、事業連絡会で事業説明を行い、また市庁舎内、各地区地域包括支援センターや市内医療機関にチラシを配布し事業内容への理解を深めてもらう機会をつくった。</p> <p>④ 支援調整会議の開催 法改正に伴い、これまでの支援調整会議の方法を改め、10 月以降は変更した方法で開催。迅速にプラン案の適切性の協議やプラン終結時の評価を行った。</p>	内容	件数（家計含む）		令和元年度	平成 30 年度	新規受付	1,119	1,023	相談のみ	700	590	次年度継続（経年継続含む）	272	164	年度内終了	1,027	1,025	支援延べ回数	4,879	4,386
内容	件数（家計含む）																				
	令和元年度	平成 30 年度																			
新規受付	1,119	1,023																			
相談のみ	700	590																			
次年度継続（経年継続含む）	272	164																			
年度内終了	1,027	1,025																			
支援延べ回数	4,879	4,386																			



へつなげる支援を行う。

(3) 家計改善支援事業

家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、家計状況を「見える化」し、家計再生の計画・家計プランを作成し、相談者の家計管理の支援を行う。

(4) 住居確保給付金の利用

離職等により経済的に困窮し、住居を喪失した者、喪失のおそれのある者に対して家賃相当分の給付金を支給できるように相談・支援を行い、市生活福祉課・ハローワークとの連携を図り、就労機会の確保に向けた支援を行う。

(5) 一時生活支援事業（新規事業）

※住居をもたない方、ネットカフェ等の不安定な住居形態のある方に、一定期間、宿泊場所や衣食を提供する事業です。退室後の生活に向けて、就労支援等の自立支援も行います。

○会議：年間 12 回開催（毎月 1 回）

臨時 17 回

- ・各構成員より専門的な助言・指導もあり、プラン作成 119 件（自立 119 件、家計 14 件、一時生活 6 件）、プラン終了 138 件（自立 138 件、家計 31 件、一時生活 6 件）の承認を得た。

(3) 家計改善支援事業

内容	件数（家計のみ）	
	令和元年度	平成 30 年度
新規受付	639	50
次年度継続（経年継続含む）	233	59
年度内終了	468	75

- ・生活困窮者の家計状況を見直し、税金、家賃や公共料金等の滞納をなくすための支援を行った。またテラスの情報提供や債務整理の支援等を行った。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、収入の減収により家賃や公共料金、税金等の支払いが遅れてしまう世帯からの相談が多くなり、家計改善に向けた助言や貸付制度のあっせんを行った。

(4) 住居確保給付金の利用

- ・利用希望者（相談者）：137 件
- ・支援対象者：9 件
- ・5 名が就労し、1 名が生活保護申請、3 名は継続支援をしている。利用者の就労意欲の維持に努め、ハローワークと連携・情報共有しながら就労支援を行い常用雇用に繋げることができた。

(5) 一時生活支援事業（新規事業）

令和元年 6 月より実施。市内アパート 1 室と賃貸借契約を締結し、住居のない世帯に対し、食料や日用品等を提供しながら適切な支援サービスを利用できるように繋げ、自立した生活に向けての対応を行うことができた。

- ・利用者件数：7 件 6 世帯（延べ日数 203 日）

## 7. 生活支援体制整備事業

この事業は介護保険法の地域支援事業に位置付けられており、サービスや制度の整備だけでなく、住民によるお互い様の支え合いの地域づくりに取り組むものです。生活支援コーディネーターは地域住民とともに活動を進めていきました。また、CSWをはじめとした関係機関との連携を図りました。

事業計画	事業実施結果
<p>(1) 生活支援・介護予防に関する地域資源及びニーズの把握</p> <p>地域包括支援センター、まちづくりセンター、老人福祉センター、老人憩の家への訪問や地域ケア運営会議、地域個別ケア会議、地域ケア会議及び協議体（14圏域）等の各種会議から生活支援・介護予防に関する地域資源とニーズの把握に努める。</p> <p>また、ボランティアセンターとの連携・協働により、ニーズや活動情報を収集する。</p>	<p>(1) 生活支援・介護予防に関する地域資源及びニーズの把握</p> <p>地域包括支援センター（第2層SC）と連携し、地域資源とニーズの把握をした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源・ニーズ把握の収集：796件</li> </ul>
<p>(2) 第1層（市全域）協議体の運営（年2回）</p>	<p>(2) 第1層（市全域）協議体の運営（年3回）</p> <p>【第1回】令和元年6月26日（水）</p> <p>○内容：高齢者の生活を支えるために必要な地域資源について</p> <p>【第2回】令和元年10月23日（水）</p> <p>○内容：必要な総合事業及び生活支援サービスについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①総合事業と相互援助活動について</li> <li>②総合事業A・Bの必要性について</li> <li>③外出支援について</li> </ul> <p>【第3回】令和2年2月12日（水）</p> <p>○内容：必要な総合事業及び生活支援サービスについて</p>
<p>(3) 第1層協議体ワーキンググループの運営（定期）</p>	<p>(3) 第1層協議体ワーキンググループへの出席</p> <p>総合事業の訪問型サービスCの検討ワーキングへ出席（2回）</p>
<p>(4) 生活支援サービスの担い手の発掘・養成</p> <p>ボランティアセンターとの連携・協働</p>	<p>(4) 生活支援サービスの担い手の発掘・養成</p> <p>所沢市高齢者大学での講師（2回）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時：令和元年9月18日（水）・9月25日（水）</li> </ul>

<p>により、生活支援ボランティア養成（担 い手養成）講座等を開催</p> <p>(5) 活動の場の発掘・開発</p> <p>① 活動場所の開発として、空き時間・ スペースの活用等の把握</p> <p>② 誰もが集える場・居場所の立ち上げ支援</p> <p>③ 交流室マップの更新（年3回）</p> <p>(6) サービス実施情報の提供・共有 生活支援・介護予防サービスの情報 について、地域包括ケア応援サイト （Ayamu）を更新し（3ヶ月に1回程 度）、また、第2層（14圏域）生活支 援コーディネーターと情報共有する。</p> <p>(7) 生活支援体制整備事業の周知</p> <p>① SC通信の発行（年2回）</p> <p>② 出前講座や勉強会等において、市民 の方にわかりやすく事業を周知</p> <p>(8) 第2層生活支援コーディネーター への支援・情報共有 第2層コーディネーター連絡会・ 勉強会を概ね月1回開催</p>	<p>・テーマ：「地域に欲しいこと、みんなのできること」</p> <p>(5) 活動の場の発掘・開発</p> <p>①②③地域の通いの場情報の集約については、昨年度に引 き続き Ayamu のサービス情報共有システムを活用し、地 域資源情報のデータベースを作成した。</p> <p>(6) サービス実施情報の提供・共有 Ayamu のサービス情報共有システムのデータベー スを元に、「所沢市地域資源情報サイト 『トコまっぷ』 （以下、「トコまっぷ」）を令和元年10月から一般公開 を実施。</p> <p>(7) 生活支援体制整備事業の周知</p> <p>① SC通信の発行（年1回）</p> <p>・本年度は市内のSCの活動実際の活動事例をまとめた 「SC活動報告集」を作成した。関係機関などを中心 に、設置するだけでなく説明しながら配布</p> <p>② 出前講座や勉強会等において、市民の方にわかりや すく事業を周知</p> <p>・「トコまっぷ」の周知のため、令和2年4月発行「ち ゃお！」への掲載のほか、社協のメール・LINE 配信 を活用して実施</p> <p>・所沢市介護保険サービス事業者連絡協議会居宅部会 の研修で、生活支援体制整備事業の説明とケアマネジャ ーと第2層SCの連携事例を紹介した。事例を紹介す ることで、ケアマネジメントにおける地域資源の活用 とSCとの連携方法について、より具体的に理解でき たという意見が、研修後アンケートに寄せられた。</p> <p>(8) 第2層生活支援コーディネーターへの支援・情報共 有</p> <p>① 生活支援コーディネーター連絡会を6回実施</p> <p>・主な内容：ファシリテーション講座 CSW との顔合わせ ※第2層SCとCSWの連携強化</p>
---	--

## 8. 認知症サポーター養成事業

認知症を正しく理解し、認知症の方やその家族を地域で見守り、支える「認知症サポーター」を養成しました。認知症になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らしていける地域を目指し、地域やグループ、学校・企業等に養成講座の受講の働きかけを行いました。

事業計画	事業実施結果
(1) キャラバン・メイトの調整及び紹介	(1) キャラバン・メイト調整及び紹介 依頼に基づき、メイトの調整及び紹介を行った。 (45件)
(2) 講座の主催	(2) 講座の主催 ・令和元年5月30日(木) 11名 ・令和元年7月26日(金) 16名 ・令和元年11月5日(火) 64名 ・令和2年2月5日(水) 63名 ・会場：所沢市こどもと福祉の未来館
(3) 認知症サポーターのフォローアップ	(3) 認知症サポーターのフォローアップ 未実施(委託仕様になかったため)
(4) キャラバン・メイトのフォローアップ(交流会の実施(年1回)、意向調査)	(4) キャラバン・メイトのフォローアップ(交流会の実施(年1回)、意向調査) ○フォローアップ研修会・交流会の実施 ・実施日：令和2年2月26日(水) ・会場：所沢市こどもと福祉の未来館 ・内容：キャラバン・メイト同士の情報・意見交換及び交流(当初ステップアップ研修を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、交流会のみ実施。) ○キャラバン・メイトへの活動意向調査の実施(1回)
(5) 学校向けふくし学習との連携	(5) 学校向けふくし学習との連携 小中学校のふくし学習の一環として、総合的な学習の時間で認知症サポーター養成講座を実施

## VI 埼玉県社会福祉協議会委託事業

■主な財源：県社協受託金、自主財源

### 1. 生活福祉資金貸付事業

資金の貸付を受けようとする低所得世帯や障がい者・高齢者世帯に対して、相談・支援を行い、資金の貸付を受けた人（借受人）に対する支援、償還に関する相談等を行いました。実施にあたっては、埼玉県社会福祉協議会や生活困窮者自立相談支援事業等の関係機関と連携、連絡、調整等を行い、家計改善支援事業のサポート等を含め、借受人の自立に向けた継続的な支援を行いました。

事業計画	事業実施結果														
(1) 福祉の相談窓口の対応	(1) 福祉の相談窓口の対応（既述 P.60）														
(2) 総合支援資金 求職中で、日常生活全般に困難を抱えており、生活の立て直しのために継続的な相談支援と生活費及び一時的な資金の貸付を行うことにより、自立が見込まれる世帯への貸付	(2) 総合支援資金 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">資金区分</th> <th colspan="2">貸付件数</th> </tr> <tr> <th>令和元年度</th> <th>平成 30 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合支援資金</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	資金区分	貸付件数		令和元年度	平成 30 年度	総合支援資金	0	0						
資金区分	貸付件数														
	令和元年度	平成 30 年度													
総合支援資金	0	0													
① 生活支援費 ② 住宅入居費 ③ 一時生活再建費															
(3) 福祉資金	(3) 福祉資金														
① 福祉費 日常生活を送る上で、又は自立生活に資するために一時的に必要な費用と見込まれる費用	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">資金区分</th> <th colspan="2">貸付件数</th> </tr> <tr> <th>令和元年度</th> <th>平成 30 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福祉費</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>緊急小口資金</td> <td>3</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>特例緊急小口資金</td> <td>12</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	資金区分	貸付件数		令和元年度	平成 30 年度	福祉費	4	5	緊急小口資金	3	5	特例緊急小口資金	12	0
資金区分	貸付件数														
	令和元年度	平成 30 年度													
福祉費	4	5													
緊急小口資金	3	5													
特例緊急小口資金	12	0													
② 緊急小口資金 初回給与、初回年金受給までの間等、緊急かつ一時的に生計維持が困難になった場合の資金															
	○特例貸付緊急小口資金の対応 新型コロナウイルスの影響を受け、休業等により収入の減収があり、緊急かつ一時的に生計維持が困難になった場合の申込の対応を実施														

<p>(4) 教育支援資金 学校教育法に規定する高校、大学等に就学するための資金</p> <p>(5) 不動産担保型生活資金 一定の不動産を所有する高齢者世帯の生活資金</p> <p>(6) 臨時特例つなぎ資金 住居のない離職者に一時的な生活費を貸し付ける資金</p>	<p>(4) 教育支援資金</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">資金区分</th> <th colspan="2">貸付件数</th> </tr> <tr> <th>令和元年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教育支援資金</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>		資金区分	貸付件数		令和元年度	平成30年度	教育支援資金	2	1
	資金区分	貸付件数								
		令和元年度	平成30年度							
教育支援資金	2	1								
<p>(5) 不動産担保型生活資金</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">資金区分</th> <th colspan="2">貸付件数</th> </tr> <tr> <th>令和元年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>不動産担保型生活資金</td> <td>4</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>		資金区分	貸付件数		令和元年度	平成30年度	不動産担保型生活資金	4	2	
資金区分	貸付件数									
	令和元年度	平成30年度								
不動産担保型生活資金	4	2								
<p>(6) 臨時特例つなぎ資金</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">資金区分</th> <th colspan="2">貸付件数</th> </tr> <tr> <th>令和元年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>臨時特例つなぎ資金</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>		資金区分	貸付件数		令和元年度	平成30年度	臨時特例つなぎ資金	0	0	
資金区分	貸付件数									
	令和元年度	平成30年度								
臨時特例つなぎ資金	0	0								

## 2. 日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等のうち判断能力が不十分な方が地域において自立した生活が送れるよう、利用者との契約に基づき、福祉サービスの利用援助等を行いました。

事業計画	事業実施結果									
(1) 福祉の相談窓口の対応	(1) 福祉の相談窓口の対応（既述(P.60))									
(2) 福祉サービス利用援助 定期的に訪問し、介護保険や障がい福祉サービス等について情報提供や相談等に対応する。	(2) 福祉サービス利用援助 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>42人</td> <td>36人</td> </tr> <tr> <td>相談延べ件数</td> <td>2,792件</td> <td>2,130件</td> </tr> </tbody> </table>		令和元年度	平成30年度	利用者数	42人	36人	相談延べ件数	2,792件	2,130件
	令和元年度	平成30年度								
利用者数	42人	36人								
相談延べ件数	2,792件	2,130件								
(3) 日常生活上の手続き援助 住宅改修や居住家屋の賃借に関することや住民届出等に関する手続き、その他福祉サービスの適切な利用に必要な一連の手続きを援助する。	(3) 日常生活上の手続き援助 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>援助延べ件数</td> <td>1,563件</td> <td>1,210件</td> </tr> </tbody> </table>		令和元年度	平成30年度	援助延べ件数	1,563件	1,210件			
	令和元年度	平成30年度								
援助延べ件数	1,563件	1,210件								

(4) 日常的金銭管理

生活費のお届けや福祉サービス利用料・税金・医療費の支払い、年金及び福祉手当の受領等の援助をする。

(5) 書類等預かりサービス

年金証書や預貯金の通帳、保険証書などを所沢社協が契約している金融機関の貸金庫に保管する（株券・貴金属等は除く）。

(4) 日常的金銭管理

	令和元年度	平成30年度
援助件数	1,229 件	630 件

(5) 書類等預かりサービス

	令和元年度	平成30年度
利用者数	3 件	4 件

(6) その他

① 生活支援員配置数

	令和元年度	平成30年度
生活支援員数	11 件	12 件

② 生活支援員研修

- ・日時：令和元年 9 月 30 日（月）  
午前 10 時～正午
- ・参加者：支援員（法人後見支援員含む）  
19 名・職員 3 名
- ・内容：講義と演習から成年後見制度と日常生活自立支援事業を学ぶ
- ・講師：埼玉県社会福祉協議会  
権利擁護センター所長丸山 広子氏

③ 成年後見事業、生活困窮者自立相談支援事業、市内地域包括支援センター、相談支援事業所等と連携して各ケースに対応

④ 成年後見事業における出前講座では本事業について紹介

## Ⅶ 成年後見

■ 主な財源：市受託金、後見報酬、自主財源

### 1. 成年後見事業

判断能力が不十分な方に対し、所沢社協が成年後見人、保佐人または補助人となって、安心して日常生活が送れるように支援しました。

事業計画	事業実施結果																																			
(1) 福祉の相談窓口の対応	(1) 福祉の相談窓口の対応（既述(P.60)）																																			
(2) 法人後見業務の実施	(2) 法人後見業務の実施																																			
① 法人後見業務運営委員会の開催	① 法人後見業務運営委員会の開催 法人後見における新たな受任対象者の検討や後見業務の経過報告をし、適正に法人後見業務を行うことを目的に開催 【第1回】 ・開催日：令和元年5月23日（木） ・内容：新規委員の委嘱状の交付、事務局長挨拶、受任者の状況報告、事務連絡 【第2回】 ・開催日：令和元年9月26日（木） ・内容：受任候補者の概要、受任者の状況報告、受任候補者について受任の了承 【第3回】 ・開催日：令和2年1月23日（木） ・内容：受任者の状況報告																																			
② 後見活動の実施	② 後見活動の実施 ・受任件数（累計）：15件 ・死亡などに伴う終了件数（累計）：4件																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>令和元年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">受任件数（年度末）</td> <td>11</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">区分</td> <td>高齢者</td> <td>6</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>知的障害</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>精神障害</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">類型</td> <td>後見</td> <td>9</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>保佐</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>補助</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">申立て</td> <td>市長申立て</td> <td>6</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>親族申立て</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>			令和元年度	平成30年度	受任件数（年度末）		11	10	区分	高齢者	6	5	知的障害	4	4	精神障害	1	1	類型	後見	9	8	保佐	2	1	補助	0	1	申立て	市長申立て	6	5	親族申立て	5	5
		令和元年度	平成30年度																																	
受任件数（年度末）		11	10																																	
区分	高齢者	6	5																																	
	知的障害	4	4																																	
	精神障害	1	1																																	
類型	後見	9	8																																	
	保佐	2	1																																	
	補助	0	1																																	
申立て	市長申立て	6	5																																	
	親族申立て	5	5																																	



<p>③ 家庭裁判所への報告</p> <p>(3) 成年後見制度の啓発及び周知のための講演会等の実施</p> <p>① 成年後見制度の周知啓発の実施</p> <p>② 成年後見制度の啓発講演会等の実施</p> <p>③ 実務者を対象とした制度の研修会を実施</p>	<p>③ 家庭裁判所への報告 定期報告 10 件、初回報告 2 件</p> <p>(3) 成年後見制度の啓発及び周知のための講演会等の実施</p> <p>① 成年後見制度の周知啓発の実施 成年後見制度を広く周知するために、パンフレットを作成し、地域福祉センター等関係機関、講演会・出前講座等にて配布</p> <p>② 成年後見制度の啓発講演会等の実施 ・テーマ：これで安心あなたの老後～任意後見制度について～ ・開催日：令和元年 10 月 11 日（金） ・参加者：一般市民 28 名 ・講師：岡田合同司法書士事務所 岡田 雅孝氏</p> <p>③ 実務者を対象とした制度の研修会を実施 出前講座 【第 1 回】 ・日時：令和元年 7 月 9 日（火） 午後 1 時 15 分～午後 2 時 45 分 ・場所：秋草学園福祉教育専門学校 ・参加者：生徒および担当教官 42 名 【第 2 回】 ・日時：令和元年 9 月 14 日（土） 午後 4 時 30 分～午後 6 時 ・場所：すだち作業所会議室 ・参加者：ゆうき福祉会常勤職員 28 名 【第 3 回】 ・日時：令和元年 10 月 10 日（木） 午前 10 時～正午 ・場所：所沢市こどもと福祉の未来館 多目的室 3・4 号 ・参加者：入間わかくさ高等特別支援学級 所沢地区部会 48 名 【第 4 回】 ・日時：令和元年 11 月 26 日（火） 午後 1 時 30 分～午後 3 時</p>
--	---

<p>(4) 法人後見推進のための法人後見実施団体による意見交換会の開催</p> <p>法人後見を実施している団体が、後見業務を行うにあたっての課題を検討したり、情報共有や意見交換を行うことで、円滑に法人後見が行えるよう意見交換会を実施する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 場所：新所沢まちづくりセンター</li> <li>・ 参加者：しんとこ東くつろぎサロン 参加者 11 名</li> </ul> <p>【第 5 回】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日時：令和 2 年 2 月 14 日（金） 午後 1 時～午後 3 時</li> <li>・ 場所：松井公民館第 1・第 2 会議室</li> <li>・ 参加者：所沢市手をつなぐ親の会会員 48 名</li> </ul> <p>④ 実務者を対象とした制度の研修会を実施</p> <p>【基礎編】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日時：令和元年 8 月 5 日（月） 午後 3 時～午後 5 時</li> <li>・ 講師：公益社団法人 埼玉県社会福祉士会 権利擁護センターぱあとなあ埼玉 会員 小川 政博氏</li> <li>・ 参加者：市内福祉関係者 31 名</li> </ul> <p>【応用編】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日時：令和 2 年 2 月 13 日（木） 午後 1 時 30 分～午後 4 時</li> <li>・ 第 1 部：講義「本人情報シートについて」 講師：東京国際大学人間社会学部 教授 齋藤 敏靖氏</li> <li>・ 第 2 部：情報交換会 法律、福祉関係等他の実務者が水平的な意見交換</li> <li>・ 参加者：市内福祉関係者 23 名、専門職 5 名</li> </ul> <p>(4) 法人後見推進のための法人後見実施団体による意見交換会の開催</p> <p>市内で法人後見を実施している団体と連携し、課題の検討及び情報共有・情報交換を行い、円滑な法人後見の実施に向けて意見交換の実施</p> <p>【第 1 回】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日時：令和元年 9 月 5 日（木） 午前 10 時～正午</li> <li>・ 出席者：NPO 法人埼玉成年後見センター 所沢支部 NPO 法人市民後見いきいき NeT 所沢</li> <li>・ 内容： ①後見開始申立書作成を支援する場合</li> </ul>
---	--

<p>(5) 成年後見制度の利用に関する相談</p> <p>① 制度説明</p> <p>② 申立支援</p> <p>③ 適切な後見等受任団体の案内</p> <p>(6) 専門職による成年後見に関する無料相談の実施</p> <p>(7) 市民後見人候補者の名簿管理及び支援</p> <p>① 市民後見人候補者の名簿管理</p>	<p>の報酬受取について</p> <p>②法人が身元保証を行うことについて</p> <p>・アドバイザー：はなみずき法律事務所 弁護士 近藤 宏一氏</p> <p>【第2回】</p> <p>・日時：令和2年1月31日（金） 午前10時～正午</p> <p>・出席者：NPO 法人埼玉成年後見センター 所沢支部 NPO 法人市民後見いきいき NeT 所沢</p> <p>・内容：①法テラスの利用について ②意見交換</p> <p>・アドバイザー：はなみずき法律事務所 弁護士 近藤 宏一氏</p> <p>(5) 成年後見制度の利用に関する相談</p> <p>① 制度説明</p> <p>② 申立支援</p> <p>③ 適切な後見等受任団体の案内</p> <p>市民や親族、関係機関などに対して、成年後見制度の利用に関する相談や申立方法、候補者についての情報提供、後見報酬等に関する情報提供等を行った。ケースによっては法律専門家を案内した。相談件数は331件。（昨年度は325件）</p> <p>(6) 専門職による成年後見に関する無料相談の実施</p> <p>・毎月第4木曜日 午前9時30分～正午 4組</p> <p>・相談対応者：はなみずき法律事務所 弁護士 近藤 宏一氏</p> <p>・相談件数：46件（昨年度44件）</p> <p>(7) 市民後見員候補者の名簿管理及び支援</p> <p>① 市民後見人候補者の名簿管理</p> <p>現在名簿登載されている16人の市民後見人候補者と面談を行い、名簿登載の意向を確認した。全員の名簿登載意思を確認した。</p>
--	--

<p>② 市民後見人候補者に対するフォローアップ研修</p>	<p>② 市民後見人候補者に対するフォローアップ研修</p> <p>【第1回】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時：令和元年6月11日（火） 午後2時～午後4時</li> <li>・内容：成年後見人の役割、ヒヤリハットで学ぶ リスクマネジメント</li> <li>・講師：狭山市社会福祉協議会 地域福祉担当 主査 畑中 敦氏</li> </ul> <p>【第2回】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時：令和元年9月30日（月） 午前10時～正午</li> <li>・内容：講義と演習から成年後見制度と日常生活 自立支援事業を学ぶ</li> <li>・講師：埼玉県社会福祉協議会 権利擁護センター所長 丸山 広子氏</li> </ul> <p>【第3回】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時：令和元年12月10日（火） 午前10時～正午</li> <li>・内容：事例検討</li> <li>・講師：公益社団法人 埼玉県社会福祉士会 ぱあとなあ埼玉 会員 田中 満枝氏</li> </ul> <p>【第4回】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時：令和2年3月4日（水） 午前10時～正午</li> <li>・内容：社会保険制度の基礎</li> <li>・講師：社会保険労務士 金子 達也氏</li> </ul> <p>※新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、研修の開催は中止とし、資料配布と自宅学習にて対応</p>
<p>(8) 市民後見人候補者の法人後見支援員としての活用支援</p>	<p>(8) 市民後見人候補者の法人後見支援員としての活用支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・名簿登載16名のうち8名を法人後見支援員として委嘱し、訪問・支払い等の後見業務を補佐を実施</li> <li>・名簿登載16名のうち4名を生活支援員として委嘱し、活動</li> <li>・4名は、本人の希望、本人の体調不良、マッチ</li> </ul>

	<p>ングの不適により活動していない。</p> <p>(9) その他</p> <p>【グループ内の学習会】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・日時：令和元年11月21日（木）</li><li>・内容：成年後見制度利用促進法と基本計画について</li><li>・参加者：5名</li></ul>
--	--

